〔12〕健康・気功・気の効用

| 1. | 無病長生法、健康法 | 2 |
|----|-----------|----|
| 2. | 気 功 | 12 |
| 3. | 気の効用 | 24 |
| 4. | プラーナ哲学 | 29 |
| 5. | 'Yoga | 34 |
| 6. | ライン | 40 |
| 7. | 右脳速読術 | 43 |
| 8. | 塩浴の革命 | 55 |

1. 無病長生法、健康法

最後の切り札の「処方箋」を探す本当の医療・・・・

文京区民センターで「食と血と癌」のテーマで講 -これは4月6日(土)、 森下敬一会長が東京の

ていかなけれ問題ですが、 演した内容の一部です。 かなければならないと思います。早く言 一般的な意味での病気は、実は存在し 病気はどうして治すのか、という まず「病気」という概念を変え

あります。痛みがあるとか、頭が重いとか、 ないのです。病気を癒すための体の自然治癒 熱が高いとかいうものは、すべて自然治癒力 気のほとんどが、「自然治癒力」の発動状態で ものの実体である、ということであります。 力の発動こそが、通常の病気と呼ばれている の発動です。 なのです。われわれが慢性病といっている病 「病気」と呼ばれているものの大部分がそう

然治癒力の発動である症状は抑えてはいけな うというのですから間違った治療法です。自 ものなのです。 これを「化学薬剤」つまり「薬」で抑えよ

酔してしまう。 ばいい。薬を使って脳中枢の細胞を完全に麻 取り上げておきましょう。高い熱が出た場合、 一般に薬によってその熱を抑えようとしま 病状には全部理由があるのです。 薬の作用によって、脳の細胞を眠らせれ 一つだけ

すが、 ら いはずであります。 そうすると発熱中枢の細胞が働きませんか 一挙に熱が下がっていく。熱は下がり それで治った、ということにはならな

態だからです は体の中で解毒や排毒がおこなわれてい 何故かといいますと、熱が出るという現象 いる状

学療法」という言葉がよく使われます。これ ありますが、 は一種の非常に斬新なヒビキを持った言葉で 新聞やテレビその他マスコミを通して、「化 これほど矛盾した言葉はない 0

から、 われわれの体の中では、なのです。 体を治癒過程に向かわせようというわけです 存在であるのに、それを病気の治療法として、 とっては速やかに排除されなければならない 「化学物質」は人間の体にとって「異物」で そういうことは絶対に起こり得ない話 拒否さるべき不純物であります。体に

ですから、それによって「食毒」が腸の中での平均的な食生活の現状では、動物蛋白過剰 されて内臓に蓄積をしていく。 積極的にどんどん生産されます。 いろな毒素が生産されています。現代日本人 毎日の それが吸収 ようにいろ

どの公害物質の影響、それから風邪薬、 これらはみな体に残ります。 その他に工業廃棄物や農薬・食品添加物な 熱冷ましというようないろいろな化学 「薬毒」が入ってきます。 痛み

体の隅々に積み重なり蓄積されていきます。

地層のように

すこしずつ排毒されなけれ

ば、人体の生理機能に障害が起きてきます。そ のために排毒現象が引き起こされるのです。 り出します。 を通してその内側、つまり大腸内に毒素を送 大腸の壁まで送られてくる。そして、腸の壁 ちらから溶け出した毒素が血流にのっかり、 排毒は大腸でおこなわれます。体のあちらこ 排毒のコースには四つありまして、 、最大の

て、 のです 大腸は、血液を介して全身の毒素を集めてき えられておりますが、そうではありません。 一般に腸は吸収する働きだけである、と考 その内側すなわち腸内に排泄する場所な

起こりますが、大腸では反対の作用方向に向 の排泄器官でもあります。 かいます。大腸は、小腸から吸収された毒素 から壁を通して体内に吸収するという現象が 小腸では吸収いたします。小腸では、腸内

排毒がおこなわれます。 泄物が出ていきます。これがごく普通の排泄 の方法で、肝臓で一定の処理を受けた毒素の それからもう一つは、腎臓を通して尿に排

に肺に引っかかった毒素などは、咳とか痰とそのほか上半身に溜まった毒素の場合、特 かいうかたちで排泄されます。

汗をかくことによって、体内の毒素の絶対量 はだんだん少なくなっていきます。 泄されるからいい、という意味であります。 て排毒されます。体を適度に使うと健康によ ろしいというのは、 かくことによって、 もう一つは皮膚の発汗作用です。 く、その汗の中に毒素が排体を動かして汗をしっか 汗を通し

で、 素の場合は、ちょうど粗大ゴミみたいなも っているわけです。ところが、濃密巨大な毒 中に引き起こされた場合に、「発熱状態」とな いう方法がとられるようです。 このような次第で、排泄するルートが決ま わば、それに似たようなカラクリが体の ガソリンをかけて燃やして始末する、 そのために焼却炉にトラックで運び込ん 特別な処理の方法をしないと排毒されな 0

の袋―― 氷 嚢を天井から吊り下げて、額の上やったように水 枕をしたり、氷を入れたゴムやったように水 枕をしたり、氷を入れたゴムのです。 ばよろしい。

正しいやり方です。 自然に消えていくまで待つ、 そして、自然に「鎮火」するまで、高熱が というのが一番

を持っています。のたった一枚の最後の切り札になる「処方箋」でも、その病気を治すための自然治癒力発動 やり方は、正しい方法とはいえません。 「薬」を使って熱をむりやりに下げるという どんな病気でも、どんなに重症な患者さん

大部分の方がそれを見つけること

結局それを見つけられないままに終わってし まっている、というのが実情なのです。 ができない。医者のほうも患者さんのほうも、 の便」である、ということです。 それでは「病気というのは何か」という問 一言でいえば、「病気」は「天から

れる「便」である、あるいは「警告」である、ではないか」ということを天が教え論してく 治癒の第一条件です。 分の間違いを早急に見出し、把握することが と考えましょう。病気になった場合には、自 お前さんは間違ったことばっかりやっている 「病気」は、「やはり今の状態ではダメだよ。

に患者さんたちにその点をアドバイスして差け入れる。問題点が分からない場合、代わり 決してくれます。 ると、恐らく天の力-その問題点を大急ぎで是正していくようにす でそれを気づかれる必要があります。そして、 し上げることもありますが、 「なるほど、そうだったのか」と、素直に受 「自然治癒力」が解 本当は、ご自分

なりますが、これは宇宙エネルギーです。 そこで自然治癒力の元は何かということに

だいたい人間が産まれてくることだって、から降りてきた「癒しのエネルギー」です。いる、と考えてもいいのですが、その元は上 かない。 自分の意志で産まれてきた人なんかいない。 にもう少し生きたいと思ったって、そうはい死のう」なんて死ぬ人はいない。 反対 死ぬと言ったって、自分が好きで「この日に 自然治癒力は本来、人間の体にそなわって

 σ います。 という立場であることを、私はよく理解して 「天理・天命」なのです。天から与えられたも 生きることも、死ぬことだって全部これは 天の理に従って我々は生かされている、

言いながら、自分の生理機能さえも自分では まさしく「天領の地」であります。天がしろ とができる人は誰もおりません。体の内臓は、 まったくコントロールできません。そんなこ しめす場所なんです。 「自分の体だから自分の好き勝手だ」なんて

たって、 きがこのごろさぼっているみたいだから、 しはっぱをかけて動かしてやろうなんて思っ 心臓をちょっと止めてやろうとか、腸の働 そんなことはできないのです。

われわれの体自身が「借り物」だからです。 ントロールできない。それは何故かというと、 自分の体の生理機能というのは、 自分で

これだけが治癒力です。 れるとするならば、「癒理」だって天領です。 カラクリ 病理」もまた天領です。それから病気を治す 「生理」が天領ならば、 - 「癒理」という言葉がもし許さ 病気になったこと、

て、 活上の原因をしっかり把握し、軌道修正をし します」と申し上げる以外に方法がな そういうわけで、 あとはもうただひたすら「よろしくお願 病気になった場合には生

自然医学」196号は196号は No. 360 及心 7月号 No. 361 لد ا

解笆(大宫司郎) p.295-306 カワイ キョマル 至道物語(木村知義)p.262-川合靖丸著 ~ 大客司朗编 無病長生法 秘訣 八幡書店刊. 45到. 324pp. p. 1~180 34合请求 (1848—1917)?OF 配63(1988) 引绿.p.181~261 12年16 一明治21年(1888)~明33(1900)大道叢誌,連載 「小家秋誅無病甚生法」(明治34年刊—1901) 昭和 9年 —— 1934) 部期良人教似版本的说出,似新人共味起的人生的大生的影響を与えた、(仙家の歌詠) 号一如《一如、稀》、惺只無力、山陰道士、神风心之的引は子德、雌雄血之位人 "代文神職、一伯耆国(鳥取乐西部)大神山神社。权容司。 饭, 定员外 n = L. (一大树s) 30才(明10)神戰之所、真教塾ENS3、神道国极的立格的从老主排力 大物主种 (大国主种の和璐) 一种僧仙》3放9公(三道仓以大道与谓) 34年(明》14) ひとり、京坂川行き、神道国松の立ちから仏老を排す、 1998年117)東京川行き、)神儒化も今秋、明21(1888)日本、国校大道社を创立(社長、山田鉄研) 大道叢誌 玄茶刊 明25(1892)大道学館を創立、6年内、神傳化の三道の教学、 昭8(1933)川合请丸全集10卷.刊. 本邦思想察の巨人(宗教家、憂国家、学者)(日本国教の权威者)(日本人として神棚と仏壇と 「思い忠し、国を愛するは、种道はり善きはなし」 川合全年とも持たのは配ち地」 山中照道寿真(流泳初年1,390—明治9年·1,876)——河野 神主 室町分期 足糾 新满 nguyi 、 天保7年-1836一明治20年 ア解一道家物で、神仙となって北上去ること、 後に残った肉体は生時と変らめといる、(な辞苑) (射体を終して過胞だけ振動计去多術) 屍解仙とから • 河野久が無病長生陰をM台議外に伝なあと、吹きしきる吹雪の葛城山中で大寒の水行を修めているとき いずでともが照道寿真が未覧したか、「汝は仏家の禁戒を守らず、かって伝えたる我等の胎見術をみな。 りに人に彌らしたるはもっての外から、この冬なよりで50日の蓮慎を申しつくる」と何野久の行為を見いてあた かも見ていたかのように少しも違わず指摘に記して、(大宮司朝) ·付銀の養老百則」(大正2一大3、大道叢誌以建数)のオ99則、(p.209)、才100則(p.210) (沖9側)な穴甚が多し、其のだも満いしてを体に多き者は、上い在りては背の膏肓の穴(肩癬)、下い在りては足の 三里に若くか無し、三里の冬は上気眼疾、胃寒、疝気、にりかの心痛、半足の腫痛、腰肝の疫痛。 胸中の瘀血等を治す。而して上気、虚損、疝气、胃寒、复露、健忘等以必ず老体吸れずる所 或的每日、或时隔日、之后是以新阴的根拠を古经上、以下真即的地数专园长心、其的壮影的好的 は体の発弱と疾の発電とい由りて定むかし。」 「才四則一高育の穴はず4椎の、稍み5堆の上に近き所に仮点を下し、仮点*り左右に 3寸プの用くの足の三里は膝下3寸(膝皿の正中り計る)骨の外簾とす。其の牡影の如果は

为力益良1.

似象 些病 長生活 2

冤老百别」、沐浴篇、(p.202)(为55则~为66别)

*オ55到一身を環境に持つでし、髪けがり、湯あみは度やすかし、(堀は毎日提くかからず、月125-6度をすとす)、かかり湯、最も宜し寒天に傷肉名に入るも、早く出でてかかり湯すかし。

掛湯(月号から上かる間身体にかけるために、別に準備した湯、あがり湯)な緑苑、

・すら7則一写りに髪没うべからず、形理女体電くちななり。 影りに湯あみすでからず、血湿吸散するかり、

「無病長生活」の港尾に「無病医者の灸法」(トリフェー180)―― 友人が寄せならの

足角漫材1001.(17175~

大阪町、春米屋 现右省门之中十名。当年7月末山相成中侵处、至て丈夫儿で下界同分儿份造侵:---- 宪争上9各月前日より八日生で、三里12条331侵9升,此交任生租上9仙侯の由、是适五代、何小专家居东、…理右衛门发租108岁儿7毫居到1.----- =里の冬侯授も请け来付け候。

又·管路周復か落す灸則ルロく、(p.178)、三里ル灸とは折々は膏肓へをすべし、三里の功を停し、又膏肓も効連かあり。 此二穴の会を医家の秋灸とす、何となれば彼の西穴ル会されば病なことなし、・・・・

予が知る所の老人高寿も極めし人あるも大抵耳豑の人多し、八日会を行かがるが校存る欸、刚治29年8月、 ジン

(1回下4社、左右河的下(男女25年以上) 三里は8日向、塔州2 言篇は3回(「日、10日、20日) 医学入门——明·季樱桃缩摆、 1575年 医學記りすを監査とし、諸家子遊を参考になる

辰 ----12支のおち、年前7一9 日.

地仙-

最 — す的の肾

疝气——大小肠、生殖圣云心の下腹节的脏的痛女症气(左脐充)、 起一剧痛去3病、水麦、筋肉引力疾病to。 下暦から署名に彼及する南南も近るなった(汉方臣语一社会)

南瞻部州一元人ぶかい、陶浮提、(须弥山の南かれある洲、须弥四洲の一) 四百年 11 大流辞苑 もとインドの称、また、日本、中国おどをも発す、人間世界の記載世の孫

翁草一神沢貞幹の随筆書、はいめの100巻は1772年成立、たい100巻も危地しなが天明の大火で煙失したので更に 書之起に200卷とした。地边美貌の核打で1905年刊、鎌倉一江戸時代の伝道、奈可、夏南、飞港書から 松書生いまれ茗者の見南を記録。

管诏周德一周圭·斯和3(11766)年 (柱) 编

鐵条則——明和3(1766)刊、136料、舒条则七十只8丁、(强面的、胸脇的,和后) 銀門目次(病名部)理13丁、10十九丁

一牛の斧の骨、脛の上端、形い同じ

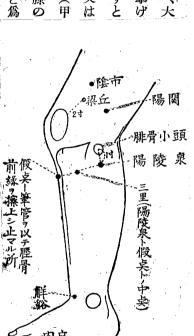
医经小子——6卷.明-刘纯撰(1388年)の综合性医验者

内图、难图、张伊宁、王知和以下、金克医子的公寓家产说的特里在某的、 本草、脉诀、经及药梅、治治、追气、比分计下去。朱蒙寺的孝之》中心。

三里

此穴降诸上逆之谓气、升下 P的之情气、故所治之流病 皆是独筑上塞之症也、上营育穴 升启清阳之复、而清复分别 法是 降,此三里穴降上途三次复而法气 降到清气外的阳和学立为基用而 並行者也、及交言語、知此会三 里以宜论是老世、

下三寸、箭骨の外、三里也、合と為の内宛々たる中に在り。足を擧げ筋の内宛々たる中に在り。足を擧げなは、跗上の動脈止む」(發揮)又はきは、跗上の動脈止む」(發揮)又はきは、跗上の動脈止む」(發揮)又は



經の經路に一致し、深部には前脛骨動脈が通つてゐる。(この解剖的所見は、實際に人體を解剖して見 の取り方が最も正確である。前脛骨筋の中であつて、强壓すれば足跗にひょく痛みがある。深腓骨神 節の下端(上記の筆管の止まる所)と、この兩點間を結ぶ線の中點を求め、この點を三里とした。こ 立て、之を取る。予は一層これを正確ならしむる爲めに、腓骨小頭の下一寸(陽陵泉)の所と脛骨結 って脛骨の前縁を摩上して筆管の止まる所(卽ち脛骨結節の下端)の外一寸の筋肉陷中に取る。膝を ● 学は何れも脛骨のこと。下陵は三里の別名。この穴の取穴には種々あるも、 す」(本輸篇)とあり、素問には「膝の下三寸、 た上での所見である。) 脂の外康、 兩筋間の分間に在り」とある。 澤田先生は筆管をも 腑

この穴を用ひない方がよいやうである。) 糖尿病 大切なる穴である。澤田先生は殆んどすべての患者に此の穴を用ひられる。(だが、胃酸過多症には 小兒麻痺等の神經疾患に効く。又肥厚性鼻炎・蓄膿症等の鼻疾患、其他慢性病の一切に効く。 より、神經衰弱・ヒステリー 諸種の慢性病及び消化器疾患を主る。胃痙攣・胃加答兒・胃アトニー・胃下垂等の胃疾患 • 發狂等の精神病 • 中風 • 半身不隨 • 脚氣 • 坐骨神經痛 • 腓骨神經痛 •

若し三里に灸せざれば、 よい。從つて中風豫防や養生の灸として古來尊重されてゐる。外臺秘要には「凡そ人年三十以上、 胃經の合である。合は「逆氣して泄するを主る」ところ、この穴は上氣を引きさけるのに 三里には下陵、鬼邪、足三里等の別名がある。足三里は手三里に對していふ。鬼邪は十三 精神病の場合に用ひられる。甲乙經に「足の陽明の脈氣の入る所也、 人をして氣上つて眼を闇からしむ。三里は氣を下す所以也」とある。

三里は胃熱を去る鍼の名穴である。鍼灸の古典に「肚腹は三里に收む」とある所以である。又靈樞 に三里へ灸すると發育を止めるといつて用ひられなかつた。だが、小皃に三里へ灸しても何等差支 の邪氣藏府病形篇に「胃は三里に合す、大腸の合は巨虚上廉に入り、小腸の合は巨虚下廉に入る」 の治穴として大切なることがわかる。なほ類經其他の諸書に「小兒禁灸」とあり、 理に斥けるもどうかと思ふ。小兒病には三里よりも身柱の方が効く。予は大人の保健には三里灸を へないと主張される人もあるので、 又素問水熱穴論に「氣街・三里・巨虚上下廉-小兄の保健には身柱の灸を奬めてゐる。 九鍼十二原篇には「陰に陽疾ある者は、之を下陵三里に取る」とある。以て三里が胃疾患 何れとも決定しがたい。たど古來民間に於て嫌つてゐる事を無 一此の八は、以て胃中の熱を寫する也」とあり、 澤田先生も小兒

要は肩胛骨を最も廣く開かしめ、その内縁の中央に於て、最も强くひょく河是の穴を求むるのである。 傍三寸半位の處に、肩胛骨の内縁に從つて按じ下して穴を求めるのである。これが最も便法である。 頭をかくへしめると肩胛骨が左右に開くので、そこで第四椎の下第五椎に近きところの脊中を去る兩 ずれば患者の胸戸に牽引して中手の指の痺るくを覺ふる、卽ち眞穴也」(醫學入門)とある。穴は第三 を以て其の足膝を圍ましむべし。脛骨をして開離せしめ、動搖せしむること勿れ。指を以て四椎の微 **膏肓** / 「第四椎の下に在つて五椎の上に近し。穴を取る時、人をして正坐せしめ、脊を曲げ兩手を伸べ、 うも繁雑で意味がとりかねる。澤田先生は、患者をして兩膝を立てく胸に附けしめ、兩肘をもつて膝 求むるは上記醫學入門の説に從ふがよい。この穴の取穴法については、諸書に詳述されてゐるが、ど 胸椎の棘狀突起下の兩傍各三寸半の處にあり、第四肋間にあたる。これは一應の記述で、その穴處を せしむること勿れ」(發揮)又は「須く患人をして床に就き平坐せしめ、膝を曲げて胸に齊うし、兩手 臂を以て膝前に著けて正直ならしめ、手の大指と膝頭とを齊うし、物を以て肘を支へ、臂をして動搖----五椎の微し上二分を按んじ、墨を點じて之を記す。即ち墨を以て平に畫し、相去ること六 肋間の空處、側指を容るへ許。膂肉の表を糜すれば筋骨の空處、之を按

「之を按ずれば痠疼する、

是れ穴」とは、

諸書の等しく記載する處でい

×

[主治] 千金方に出でたるを嚆矢とする。九鍼十二原篇に「膏の原は鳩尾に出で、肓の原は脖胦に出づ」と〔巻考〕 此の穴は晋(西紀二六五――四一八年)より以前にはなく、後人の增し加へる所であつて、 多症、肋間神經痛等にも効く。其他慢性病一切に効く。黴毒には下毒の効あり。まる痛、苦なな 膏肓の病といつたやうである。序で乍ら古人が「病膏肓に入る」といひし場合は、不治の難症を指 義について見るに「膏は心下の微脂、肓は膈上の薄膜。至虚の處にして針薬の及ばざるとてろ」(大 あつて、脖胦とは氣海のことである。よつて膏肓の原は鳩尾及び氣海であることがわかる。なほ字 辭典)とあつて、膏肓は前胸廓中を指してゐるやうである。卽ち肺・心臓・肋膜等の病を總括して してゐる。 肺結核、氣管支炎、肋膜炎等の呼吸器疾患を主る。心臓病、神經衰弱、半身不隨、胃酸過

諸書口を極めて膏肓の治効を述べてゐる。例へば醫學入門には「陽氣虧弱、 る時の注意があげてある。卽ち膏肓に灸したる時は、臍下の氣海と足の三里に必ず灸せよといふの である。なほこの穴に灸して、性慾昻進せる場合は、謹んで慾をほしいまくにせぬやらにと注意し 陽盛ならしむれば、當に消息して以て自ら保養すべし。慾を 縦 にすべからず」と、この穴に灸す して後氣の壅盛を覺えば、氣海及び足の三里に灸して、火を瀉じ實を下すべし。灸して後人をして 膈曀、狂惑、忘誤、百病を主る」とあり、又、「灸百壯より千壯に至る」とある。そして「灸 諸虚痼冷、夢遺、上ノ

てある。從ふべきである。

す。 虚系。 る 四のは推出毎 下の或れないは て 上 咳"の 心痛がある Ø 咳水 痛丸 きは 隔於氣 てる

仙家秘訣·無病長生法

1901 (1) 34) 1906 (明39) 耳顺養生録 1907 (DF40)

神代の治療法

1897 (B) 30)

五行本命星向答

一、共に、 何となれば彼の 八 年 一年の間月々此灸をすれば、痼疾悪人、といるとのとで、大き、神の間月々此灸をすれば、痼疾悪人、の対に從ふべし。 尤も 剛脚 一年の間月々此灸をすれば、痼疾悪人、いって、 一年の間月々此灸をすれば、痼疾悪人、 一年のよし。 前後八日に長れる 一年の間月々此灸をすれば、痼疾悪人、 一年の間月々此灸をすれば、痼疾悪人、 一年の間月を強った。 毎月時日の夜、 一年の月をと成れると、 一年の間月々此灸をすれば、痼疾悪人、 一年の月に、 一年の間月を強った、 一年の間月を強った。 一年の間月を出灸をすれば、痼疾悪人、 一年の間月を強った。 一年の間月を強った。 毎月時日の夜、 一年の間月をは、 一年の間月を出る。 一年の間月をは、 一年の間月を出る。 一年の間月をは、 一年の間上の、 一年の間上の、 一年の間上の、 一年の間上の、 一年の間上の、 一年のは、 の奇法に成

をよに生り

大宫 目削 編

八幡書店刊 A5判、324pp.

1901 (19734), 1934 (1839) 1888 (明21)~1900 (明33)—大道 叢誌,上連載 1988年(服63)

五 則

五十則 ば食消 にせず頭痛するかば水いまだ解けが ざる間 なり。 は、衣の上を薄 < し、下を 厚**き** く べ し、春 衣を 厚。

に先 7 弱なん ベ

第五十三則 汗大いに出づれず、原第五十三則 衣甚だ厚きを好まず。 薄ければ皮膚になるがあるとがます。 薄ければ皮膚に 厚け n ば 皮で 濕い肺に膚い し て外別に 圣 感な じ 易等

を 膚* 易* 清 べ 71 i τ **赤を受け** 衣 を 人しく 著さ すり n ば 瘡る

生じ、大小

第五十四則 頭を露はし生じ、大小作乳 ί 中 熱にて し風が 7 寒丸 頭がに 痛る當を 眩にる 量えべ するなり。 Z) 3 ず。 痰た 頭" 風さ を 發 す。 叉 厚る 綿恕 Įζ 7

灌 水 法 共 十 二 則

五則 身を清淨に持 9 べ l 髪けづり湯 あみは 度。 4 すべ し (垢数 は毎 Ħ

5 かか を可 とす)。 Z)> 1 b 湯。 最も 宜なし。 寒 天 71 湯風 呂 に入る も早く

風を去り 第五十六則 氣を さて髪を し、目を明かに る するな に、櫛數多きを好しとす。 叉 不 時 17 も梳るべ

五十七 らず。血 凝 頻り B 氣さに 散ずるなり。 髪洗ふべからず。 形。 痩えせ 體 重 < なるな 頻ら ď 71 湯 あみす

五十八 沐~飽ま 滿點 l ふこと勿 'n 飢っ ゑ τ 湯

五十九則 浴; l かざる 12 眠品 ベ Z) らず。)ず。午後髪洗ふべのあみすこと勿れ。 べべ Z) 5 ず。

則婦 醉。人 未。月 水 ふべからず。

六六十二則則 ざる 時、冷水にて面 を ^

臥。の 遠行し にて面を 洗 ^ ばば 鳥。面

17 Z Ţ ૃ す る時、温が水 湯 12 τ 足 を 太 ~ いた。常に斯と生ず。 < す n ば

炎な 暑との 水ま 71 C 足 姓多 太 ~ Z) 5

1971、小牧市民病性。 〒485小牧市、南京本町282-1 • 進盆義晴(1923~)大阪大学医. 「万病を治す冷え上」健康法」(1988. 鬼山渔村文化松、健康双君. 1,20019. 186. pp.186) 「不病以外人半身浴」(1989、壮快编等的编一マキノ出版、ビタミン文度、1,000円、Bd、pp.204) 世界村段 万底至治寸冷之则健康治」(农山渔村文化協会·教伦·6,180A. 1994.) (35克が進品執筆) 「医者知らず「冷えとり」で完全健康人生」(海竜社刊、1997、B6, 206pp、1,300A)

官有踪(1927.台湾~)

華陀の足心(道)

尼心道秘征 (1986) 台湾では若石健康はといっなく知られている。

スイス人、カソリック部文、Fr. Josef Eugster (吳若石)スイスで学んだ前は 1982年、台北に国际岩石健康新設会を設立。

「若石健康按摩法」(1983)台北市、若石主常有险公司、民国72年刊、吴若石神父编著、

江光元·官方深识 A5. PP. 196

足のほれが下病の原因ならな」(1986)電前符、文化创作出的、升書、pp 216、MY 1300K.)770円、 1 (1988) pp. 214.

若石健康法」(1994) 長屋 寒、新樓料,夕ツの本以61、Ryk books. 经济累到, pp.237.

○第四317」(992年10月号 P.122-5. 日本でかかめる世界の伝统医学No.3「足の反射疗法」吉元昭治、谷田伸治、

・「足のウラから病気を治す」吉元昭治、136、pp.174、健友館刊、1989、1,200円 。明天を大ラ付属 即以 塩七佳(コンチショウラ をり深く足のウラ を射庁後をそれない方は「足の互射庁後」1985により、1985を満入种溝の 星明為气光作時.

ハンティマルカート等、人でラマガル 「かンに克っ氷」(1993) 現代書林刊- B6· PP.197. 医逐日本社、2,400円、1986

「農え水でがンに克つ」(1994)史輝出版、136、pp、188, 1,200円

原茗口 1975年

「墨元水でアトセー」で充了(1996)石本恵芳、史岩出版、136.pp.189、1,200円、

園東子院大子 「糖尿病心支力水」(1996)、スーパーウォーター 2所文会、现代書林、186, pp. 197. 1,200A

·多斯の仓品」でして、カーハー(1997) Miracle Cures、丸元识(1998)、角州春村3路州刊、B6.300pp. 1500月 (李跞の治痉莱)

「老化は食べ物が原目だった」(Benjamin S. Frank : "Ar. Frank's no aging diet") 部 桂子沢 蔵をとらないなずる。 青春出版处. Play Books. P-305. 690 A. ###11 pp. 212 . 1982

核酸質の法(老化を防ぐ 電車ではす本 — が、編」 Food - your miracle medicine: Jean Carper, 1993 (医疗記者) 文元 淑生訳 1994. 飛鳥新社 マルモト 1867 pp. 326. 1,200円 (能一あななの考験の業) 和考:かり 予2:骨と关节。

1. 500 1868 にかく めらいた薬物 The Food Pharmacy: 1988、 記は 1991. pp. 363, 1,20元内 10. 500 1868について (食品が並んでいる薬局)=八面屋 1201 00 30は 1.500 「食べるクスリー3 一食可で治す本·下卷」 Food-Your miracle medicine: 1993、記は1995、pp.294.1,500 イラッドをは た 大機な

和2: 糖尿病,膀肢去,喘息、月径.

中3: 病気と食品の実体

市中(日常的食品の部力(570名記)

「生野菜计疗法」 Raw Vegetable Juice - what's minning in your body? : by N. W. Walker T型屋太郎证尽. (961)1976 から 岩製、実堂之日本光、実日子岩 C-45 家庭に本ける実际看護の秋訣」を海里位金大尉、築田多吉大正14(1925)に、1,599段. 680 M 223 pp.

2. 気 功

复功 というdのは 育功 一将成及、回转、日子気功疾法 一种 一样,每别. → 武徒行

氨功疗证——唐山四层的、彩度较。

苏州军行管は1958-10 增程农的疾患主主以对方(胃治者と十二指的治疗)

気を同近れしている別はかとない、一、中医子、舒灸、、

気も多なし、それのあとれ場からことか、実、更いないまでしますかかれることを考えないで、それないよの分野していけるきされるくちも「あとかし生する、

1のでいる。選」という語をかれる。 教神の養の要素を重視な よろいあった。

売の場によって増かを修養し、これを他人と行かって 支际乳法を気める道

室町田代、村田珠炎 を記とし、千利休に至ってこれを大成、弾の野のもを取り入山・・・・

な弱を 別術をいてかり を含ななすること」

武器を使用やず、相手のび努力 いりなして相手をおけるし、すなけれる、1 しくは当てりないの な野、門伊のおを行い 同かいりはの節はとお神 修養とも目的とする行 気功を健康法として見るときは、それに弱く記似したくタにヨーがかる! ヨーかはのかでは体操、やせる方法、健康法と一般の見られている かヨーロッパでは苦行という肉佐、訓の中に専んすることと考えられている。

ところか、大阪大子名き数なで、大阪大子で哲学を教えれた佐保田前沿の は 即 36 48 4 n 日本 3 - か、PC ラム を 南でいて、 それも 宗教 広人 としな、 a Śrama 道場

「ヨーかは小島の同めたの型味がけいるかせておくいは、あるりいし 優信大な道です。ヨーかの初えは仏なやもりひないは留で きるほどのはばとなくゆきをもってあります。」

「ヨーがを浮く理解し、ヨーかの正しい姿を気のすうえい、どうしては茂功 ければちらちいのは、ヨーが、スートラです。 この書のるかい珍かれて いるのは、単方は粉剤や啓示ではありません、 るこん見出されるは 人間のかの構造いついてのる内的も紀なと、んの一番臭いよる英な を南発する格价です。

仏物では 戒、定、慧のるが内を 三子と言っている。
りれるずれる (般花) 炒塩を貼って事物等一切の 英実のすかたを見起めること。

更も止め差も傍かこと.

我律(你空的工、仏教徒的和非龙防止于的规律)

「ヨーガ・スートラは、作いいう宗教的程典とはするかなく意、七代格の dの方のです。ヨーガ・スートラの内房は新る的なものない、といえないことも ありません、ヨーにつかやアメリカの心理を表の中に、ヨーがの心理会 に深い劣の来をもち、そこから大きな示唆も役よるとしている人が少なか らずありのもをでからぬことです」

日本でもヨーガや海をか引ういか扱うらなかなえている。

しかし、佐保風はヨーかを宗教ないとにている。 「ヨーかはインド教の別名と見てもまいほとで、~~」(p.14)

「大き目でに到達するよめの方法かいヨーかちのである」(p. 14) 自我の紀念 一型的、生理的、倫理的、宗初的、宗初的、 一部、ヨーかり、 切らい、 につかった。 からい、 がらい、 昭茂的、 でから、 ラヤ ジューヤーナ マンケ・ 体育的 我it atman o证(化物) ウィアーヤーマ・ヨーか 仏ないなのかいニシャットなな 那人配分的 では brahman (枝)

atman - 呼吸する(van) という 动間から作られた言いてい、呼吸というわきか 生命のないなかと考え、そこから進んで加入を使しずる中心の名 としたのである。

この個人我は万人に共通のくのであるとをえて、これも考慮的的更在客と見 おし、従来からあった宇宙な配としてのtrahman(な)と同気のもの であると考えるよういなり、其我一切の見むとあって現れれて来な、

クンダリニー・ヨーガ

これは中国できるところの気と同じくのいちる.

この気を内容してると、何か関係してくるかというと、ここで2途い別小か、 灵魂の存在を記めるか記みがいか。

是現の称を見めない人は気をしむのかのとに取扱う、「神疾位心をらう」 是現のおなて見める人は、いかゆる主漢灵、指等灵、覆依灵、悪灵、「この世」か対して「女の世」の存在を記めて、主学权は「女の世」がかっているいっちたを記めて、主学权は「女の世」がかっているという考えかをする。一つの最高の右右が神、大灵というもの。

仏物の三子のうち、成をを殺するのはど行动と芝山をある方向にコントロールし続けないと、悪灵にとりつかかるということにある。

日本の仏物は我も無視に一成をしているから、日本の仏教学者も、僧信も人
それるなるをもそこしている。

高级方灵、良い灵はど人向から遠かかっていて、豊低は、悪い灵はど人向中の牙近にいることがわかっている。

かから我も発現か人は必然のい何切ち、悪い灵と交流しやすくなる。 悪量にといかれた場にないい状態は自然、他称、投神分裂、星力、酒乱等、程、林冬が夢边病、好家店、不适復ち行為、投神谷。

ヨーがや気功に移出した人の中にそのようち状態いあっくかいるという事実は.----

ヨーがは宗教

ヨーがは体操 ヨーかはやせます法 健康法

ヨーのツル人はヨーかりは 苦行という肉体部標の事かれているという。

根度125季56.p-28.

1かりをないヨーかアンラムも建立した

佐保田 物治. 一宗初法人として.



1 医者或いり術者と病人にの同じ物友或い口 2道県が介在する場合、例之は電路を用いる場 3. 放疗证、針又证验证用以3針灰治虚上的专、 2の向に何も介在せず、文手で直接に小下式、1は遠くから対する (自分で身份を动かしなりをがなか) こというなけの気功療はの方が、気の切きにつ プルで運営する程なかけるかに強くなる。 3万いし、御水かこともできない。中医子は気 10を重視していることは準実であるが、中医学 三の等元ではない。手掌を豊かに直接あて 12大り、患者を多れるいで手掌を差引に向ける 13なけで病人を治すことのできる人は一の世界 1412ア山いることが色々な記録、や書物からかめ 15 る。昔も沢山いなし、現在もいる。最近の特 13に有名なのは U.S.Aのオルか・らオーラル 17 (Olga Worrall) & 1 = 4 2 3 11 1 - . I F 17 18 - 7" (Harry Edwards, 1893-1976) to E' 7" \$ 3. 18 = 山を一的1= 仁灵ib的 (spiritual healing) 20と称しているか、これらの紅者についての瓷

 $20 \times 20 = 400$

日本香港品科学会

料によると、るこに切いている力は全種投資。 一つは術者の身体から発生する電磁波 によるもので、これを現在の測定機器によっ で測定できるから、これを綴気治疗(magnetic 能自ling)と言っている。他の一つは新者の身 体を媒介して神の力、或いは宇宙が分が信用 するとが生まり、これはまな数器でとらえるという。 ことか出来なめので、これを心灵治疗と言っ でいる。(、また教的ものとの関係がある) 一分が存法においても内功は坐禅や瞑想等の 一宗初的修業はに起似しているし、外間のは 世界各地で行る的れているに灵治疗に起似し

このようと一般の一度えられていることは、それができた可ながらすいなという事実がまってナラではちいなろうか。

 $\frac{7}{20} \times 20 = 400$

日本香油品科学会

1117にもえれができる岩むとして、実行してい 13 福音書には多くの病気治療物が記されてい 3。死人で4日保追して死臭を発していよう が口を墓の中から生きかえらせたのは弱も強 ®烈力切であるか(コハネ、11.)、マルコによる弱意でま(1·34)に「イエスはせまざま存病気にか かっている大勢の病人をなおし」なと書いて 5ある。でです、中風、子宮出血、熱病、リウンスチ、白内降、精神分裂をなどの病的病気で ありプレイエスが治したのはヒステリーのよ 教ので利うな神经症の患者かったのではおいなろうか」 の物品的と言的れているのとは大変なかっているで、 我们有多 が適切的 に治れいるの3種数の解釈を発ている。(1)いりゅう茶町 これを発放する事実であいとして無現する。(2) 奇郡を古代 分犯的1000000人の文学的表现形式と升好す。(3)イエスは いるかって、キリストなから生来なのであって、イエスル 13外の人は出来ないという1回現象であるとす 20 3 合理ないき明しおし思ったらこの3種れしかないから、仏教で豊 の場合と同じよるなこといかの考めのうきといるる自然のなるのに 対しては、肉質のほかに必ながおたすかというような参えを夢みいる 10 PB 4. 4 BB BL 14 29 3 FE ROL WAR. (X)

和文論文原稿周紙 このようも循紀のになるね物はかする 2十3分も同じであって、近代心陸の自然好学の 3発達以より、奇跡かま3な反目地63ちものに 学神して唯物論的に解釈するニとが美層で 5 5 3(, しかし死んで4日なっなうザロや、死んな でばかりの小供を生まかえらせたイエスの、る 8の他の治療の例はほとんど独気治疗、仁灵治疗。 正线低层子、即步近代以降的维号的唯物的医中心 いがなけが正しいとする主場は、自分に都合の 三要、理象を排除しているなけであり、科学的 15に一貫してくのではない。が許子協定打と宗教 15の中間に弦気治疗と心灵治疗、或いは気功疗 江玄を入れるならば、えれらずべてを一登した 三支場で財扱了ことか出来)のである。※① 和中部對似的(內在代報子分音流表色 20世、偏嫌な方之をすてて、信するのでも盲目 一方と同いのののないりではない見ることのできないのに、これ方なを 製ランンかできるいかなかりのは、それい起似した理気を他の分野ではいの ようい考えているかを比較い考察する方はをとることいよって、さらいましまするでも かできると果う、同い見こちゃdのnituzは

| - | 机文龄 | 文原幕 | 別別紙 | | | | | (-45 X 2-1764 | | | | | | | | | No | | | | | |
|-------|--------------|-------|-------------|---|------------|--------|---------------|---------------|-------|----------|-------------|------------|------------|--------------|------------|---|-------|--------------|----------|--|--|--|
| - જિક | 7" | Tj | (~ | 信 | <i>ن</i> ٠ | す | Æ | 4 | 3 | 713- | 3 | ~ a _{} | · · · | 'n | 业 | h | de | 13 | 更 | | | |
| 2 5 | <u>p</u> 4 | 進 | ৰ | λ | | ٤ | か` | 7' | * * | 7 | Z * | ょ | 3 | 3 | نـــ ۳ | | | | | | | |
| 4 | | | | | | クラ | Ni v | - | دی | | | | | | | | | | | | | |
| 8 | . 12 | 1 h | % 2 | 屋 | すっ | 18 | Ø | ا ر | £ \$ | , t | l₹) ι | 、た | C . | (ît | タナ | ₹ 1 | A) 11 | 70 | な | | | |
| 4.1 | | : \ | . – | re | E | === | さゅ | -7 | 杀. | 石。 | † 3 | <u>-</u> | ť | i2- | めて | | 29 | | | | | |
| Я | 更. 1 | | | , ~ . | \ | | - € 1 | ران مران | , | -,2 | <i>></i> | Ž1 | <i>4</i> 1 | <u> </u> | d 2 | Par | (7) | , <i>9</i> | , | | | |
| | | | | | | 7 | d | , S | | | | 3.6 | | 98 | 3 4 | 4 | 5 24 | ₽ã. | 18 | | | |
| 10 | 5 % { | / (? | 117 ~ | Z 8 | 19 | 1-2 | 4 > | <i>=</i> 4 | u J | 72 | ١٧. | Ĵ3 = | \ Z | \ ∕j~ | 4 3 | <u>)</u> , | ے کے | E P | 争 | | | |
| -4 | | | | , | , | | | · | | | | Ţ | , | | . , | | 2ĥ | . , | , | | | |
| 12 | H- | ₹' 1 | ^ .) X } | 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 | かい | しな | 73 | 4 ર | 3 1 | t. H | で | 353 | _ व | ১৭ | 7" | 11. | Ŵ | ₹ ₹ (| nh | | | |
| 18 | (| 15 | 0 | | | |) | | | <u>.</u> | | | : ! | I | | | | | <u></u> | | | |
| 15 | | | | [[| ; ; | l T | <u> </u> | : | | : : | | 1 | | ! ! | | : :::::::::::::::::::::::::::::::::::: | | | 1 | | | |
| 16, | | | | [[| | | <u></u> | :i | l | | | | | : : | | | | | l | | | |
| | | | | · | : # | j | | | : | İ | : | i | : | : : | 1 | | | | 1 | | | |

| | 53 | ۶ | - C', | ŋ | ४ | h | Ð | Z | 厘 | 4 | なり | 4 | 罗 | tj | ~ | | 3× ん | 3,5 | 史 | P |
|---------|----------|-------------------------|-------------------|----------------|----------|---------------|---------------|------------|------------|--|-----|------|--------|------------|----|-----|---------|-----|----|--------|
| 'n. | 50 30 3 | $\frac{1}{\tilde{\nu}}$ | \mathcal{J}_{2} | (A) 8 | () | 机 | 16 | で | 2 | 3 | ب | ` | 7 | 5 | 半 | | h | かい | 史记 | 华面 |
| <u></u> | 8 | 15/10/2 | J, 2, | | 3 | Tu | n | 杨 | 15 | Z | 逻 | بح | Lη | (F`` | 12 | | な, | 虢 | かの | n |
| ۲ ۲ | ٦ ا | M. | | か" 3C | K | 78 | 地处上 | 18 | 10 | ٢) | 7 | 3 | 3 | gh | ŧ | | り | 13 | 杨 | 12) |
| t | بر | | をは | 3C 1. | イエスか | 18 | 25 | B | 碧 | ん | 九 | 3 | ZS | かい | ħ | Ta | | V | 哲 | な |
| 7 | るかか | 多之旅 | A | 1 1 | Ź | 16 | P | BS | M | Ŋ | かつ | હ | 4 | 4 | 7 | 気 | であ | 等了 | 倉 | Z |
| | h | 1 | ŧ | 护 | | <i>t</i> 0 | ah | # | [f 2 | The state of the s | ` | | h | 3 | Z | 9 | 7 | 7 | 倉口 | R |
|) / A | t. | | かもれてるい | \$~~ | 27 | 为污 | 9 | p | 2 | 4) | ٤ | 2 | 吊 | 4 | ٤٦ | 1/1 | t | ħ | 亿 | ist. |
|) }\ | する | 以手をタチ、「若なる | 7 | き出され | t, 6d | 考書 | \mathcal{Z} | \nearrow | 19 | 7 | ц | 9 | 3 | かえ | な | 1/2 | • | ٤ | 9) | \$ 14) |
| } \ | ا الو | ξ _ε | (12) | 4 | • | 70 | \$ } | 9 | L | ? | רמ | 尾 | 2 | B | ۲, | Ę | 家教 | 乽 | 单 | あ |
| , | 灸 | 4 | r, | j | WT | | | ` | 1. | 至 1- | < | 包 | ュな | e | か | B | 123 | ` | Ø, | 3 |
| • | 35 | 4 | 9 | " | WY ON | 7 | k L L | Fit | ب | V- | 120 | 17 | ъ | 7 | 5 | p | 9 | 2 | 扃 | Z |
| | | to | ` ` | 2 | | | h | ٤ | 10 | R | 4 | 言 | É | L | , | ٤ | Ŵ | 9 | 档 | ٤ |
| _ | なきと | 100 | マスんち | ろ | 0 5 | 11 | ø | | かり | 9 | r | h | E 7/3 | \$ | 切力 | 5 | 9 | 国 | 俗 | E |
| | بز | , | 2 | T T | 4 | 5 | ſ | - le | 5 | うも | X | ζ | てこり | | 都 | Z | 2 | 9 | 9 | 示 |
| | 2 | ある | | カク | 7" | 15 | | 茶足樓 | 移 | 纟 | 9 | ٤ | こり | · Q | (| で、 | ٤ | 太 | オ | L |
| | 95 | t _d | n 13 | h, | T | 1/2 | e L | 7 | h | 7 | ٤ | | Ś | 7 | 7 | | ר" | 3 | 三 | 7 |
| | te . | t n | \(\frac{1}{2}\) | () | 丁な' | | £ \$ 3. | | た " | 3 | とな | 7 70 | ら ん | 7 | 1) | 34 | 尾 | かっ | ξã | L |
| | 上でい | ムーミう、 | - 1 : | ところであった。 のはのもの | \$ | ナイン | | 7 = | ø | ٤ | 3 | 3 | る | ل ن | Ь | t | 屋 | ナ | V | ζ |
| | 出生 | ; } | t, | \$0 4 | SE. | 1 | ニル | + | え | | 17 | P | ÷ | ۲ | ١- | L | V- | À. | 编 | |

3. 気 の 効 用

友《初图

理在気」というものか存在するとは変、またりすえのこととしているし、好い気がま実行している人によっては、またりすうじますが、多の特殊があをひしてして成りてかられる思いす。しかし医学の世界では、気の存在を認めりようにおいれている。 多、特殊があをひしかない、 伝送医する世界では 代え券から 気の存在に気かついていたかけでなく。 えれかればのするとなるという 理論をつとりまけていて、 設力では 気血水の 三変なから 4人体が 1成をつていて、 それが多いかかればい 病気 いちのとしているで、 皆奈 も(使ぬって、 不足した気 を補充しなり、 追却になった金を気が 9代を上がに集力を動すて、 来痛がしまり、 意かなくなったりした はに気を付ける 生なも 服用 きせていな、 付売の世界でも、 外午の中を 適っている 経路の 中を気が えれていて、 伊奈を銀 だしているという さらをとっている。 (かし、 はみも がくも・ 科子的 か 医子の世界では を 親エれていた、 むしろかつては 蔑视されていた。

ところが気は形かあく、姿を見ることかできないから、存在すると言っても空気のようなもので、そのものもらかと確認するともかままか、

芳、日本の早れでは、エアリないはは神昭南にあって人もいな、足が病くて労けるいとを洗か言っても、それが本当であるかのなるのかは星色いはれからか、本人が病がついるニといかにうる明が失まない

ところかえのが筋が舒や会ですークと発くなるのだから、舒奏のか果を知らない人にとつでは、何がなきているのかれからない。

現場は12本、銀に走る、その他にで中保を上下する2本(1本)、韓心並らものもある。終れ至かものか中にいなるので、 えみを十四はほといる。

足の三里の針をさし、(男客力記)、いたかってきたしている。智がかきです。この内はこ足的明月度、 この物物となりの低のなるのなるのだるのなるのでであり、すれの外側でです。

あ目の中央 おしらの低い例にはしかり、目の下も面り、鼻の核も平行い下り、上歯でされ入り、風唇をめぐり

口の端から大倉に出て、到影を通明、孔根(下的)から内側以り、臍の跨信2寸の比を下に進む、(智、保う)

ももの方が ―― 足のみと指の爪の外側の根之中で

足の三里の発生剤すと、質成を人でけー全の速さでなかさか問まできる。 この連合は神径でせるい、 走行く神径ともから、この走行の一般する肉件の組織はは何もない。

かから気が見るないなけかると、保谷も見ることかめまない。しかいるなせる。

中国で気功が大変変んなり、心へ影客をされてからてもをは多くの人が気功のことをよく色うていするの格界、「気」ということのにも、かかっちにほどの関化がよせらみている

美切19の放射する外気が、赤砂緑、琵霓気、褐色がか微色電電でとうえかもの出来ることが発表がよ

2030周

気は多くの分野で、搾用されている机会であり、ものであり、エネルギーでよる。

(信信すの中かけです)、武術、電視、芸術の中にも断とといるころりでいる。それかで気は、不思ならかるかっていて、気を理解しない、気を体別ないと多さの人が思るようない。なかし気の中には悪いものもありると、その悪い気のに関係しなしまにどのようにすれば、その害からのかれることがごまか、当れていて芽なしてみない。

Tな 超級力が若い人にはまこかれのはになり、それを求めようとして程々しくるの世界に入って行くと、かえって害をうかり も分するコニととしてよう

をおうで設成な人は、病人のからかに会すをさし、そのするじーっとしていると、指生からしかれた成じかしてそれかんではないところことを保行するとかるい。いかゆる理病の為父の治疗をしていときいる。。 もしえのようなことを各日していると、やかてその行会にやめは外内しかかるくなり、サンにもらって死人でしずう。 病気になりなくなか、なら、指生からしかれたようでで、成じかしならすいなっていましたが、なら、指生からしかれたようでで、成じかしならすい行からおをはないのけなければるらるい。

針をつけ、(役穴)にさしたは、動川により、漢深の差がよかが、一定の深せいはずりと、形名にどりどりという成党が生だりこかがつけにあなったとか、(名俗にふれたという信号である)

1918の中を気が済めているとのすると、りかいあなれば、気を成めずる。ということ、ところが、雹いいのを感じかけるがりかいのかっていのは、その気ではかい、別のものである。これは何か、正気と対か研究ともってみても、それは言みかけで、報答ではない。

すれ 気切りの手掌から出ている外気は、気切りか出しているをいうをようと、宇宙の気が、気切りを適して発せられているという考えなかある。(悪い気をイナタ)

イギリスの一島なるなに発防方式. Harry Edwards)(1893-1976) は=3~5

Spirit Healing (1960)— 灵畅论前的解哪. (梅京 隆雅识· 圆書刊行至·1984)

親い年をおいてり、脂の上から美かなでは半常から何かを送る色方法

- でいる方っなたらんとする人がすけなければならるに開発するなるとは、治疗するのは自分ではあいということ(1938)
- ·治疗乳はただの道具であるいすかか、(p.39)
- ・治疗は他次元の世界からやってくる(1,40)
- ·是的治疗的种的起源(内39)种的発证(10)(p12)
- · 是的知性(apinit intelligence)と同调できる紀力を備えた人間のしか、ある説之の想念をお料することにより、治疗是(apinit guide)はこの部之を読みとり、患者の身保の不調和 箇例を痙す修己的性性を持った力を操作することかできる(アタケ)
- ・自己中心的であったり、利己的であったり、自分のすることの判得ばかりを参える人が治疗能力を持つことはほとんどありませんくは38)
- ・三つの型のでがあかある。
 - 1、磁気治疗(宇宙力治疗)―一個アタカでなく物理的力(磁気力)による行力太みよる人が病人も行为してよくの太に成する、〔気切も〕
 - 2. 直接(2-991)的病 —— 治病系の使命成、患者和同性心が2人の足物力心を一加中にて、治疗系色通にて力を強ぐ
 - 3、麦陌沿府——灵甡《灵我が雄胜江流人でゆく

気の事効用

类的师内方之方生. Edwards 内方之方主巴野中的上

気がりが自分がえの力をましているでの二のは、Edwardsの①教授設方(宇宙力设方)に相 宇宙の気を自分を正して発せらよる)当している。大村の幹からしまないし、色をですなかっなる。

②ユニタクトで方で物は延はによるというのが中でにあい。

例が今までいれれている気(ゆう、含せる、気功、武物、芸物)はあるエネルギーである、粉を見いてかであるないといわれることのでいるものには全の性的な過、理性的な必要をは何もない、なかそういろかの用するというかけ、

Edwardsの②コンタクトである場合、神の概念が入ってくるが、色性的、理性的更素がないことは同様

```
朱书格(1894-1966)
                           西言客的, 禅原学生33 ——> (宋彭俊明(1905~)
森道伯(1866-1931)一堂。
                                                矢粉有道 (1908-1945)
    15 tand. 蔻钾 n名在遗传大秦n约以入入.
                             佐伯党陸にか、法加を授かる.
                                                 石野信安(1907-1987)
    35才 医紫
                                                (44山 芳一印(1901-1969)
                            钦音小路依.
    36x manners.
                                                               (物Po理ter, 是非善要
    39末季常的佐伯党歷明之支》
                                 处方在范载し九 ——人知在超之七岩 整在分时的小的。
    64x x
                                    (1980年前月中国工艺的发生的主人)
                                                               )'纷》を思爱し、計画し、处理
ネゆんに乳のでならかのしらせを复取る方に去
                                                               しする力、
                                                            发师.粉师
     1、自動書記、--- 自か年に信うを筆を持つて書くこと。--- William Stainton Mones (1839-1892)
                                               "The Spirit Teachings"(灵言in). 1883 FY.
                  例的発生人、出口ナナ(1836-1918)の赤筆之 た かりかんちん、赤小ではま
                                                        (1872~82に考いて)
             一見なかりうこへ(元意識)状態になってしゃべるかと
                                             一「シルバー・バーチの灵訓」(近条千雄识・山明文社)
               #芳酉》を泳状態でしゃいるいかある。
                  (チャリンヤ かんのを中美し、(デルポイの神アかのこ)
                                                   by Maurice Barbanell ( ~ ~ 1981)
                    がしゅイタコ、沖縄のユタ、カンカカリヤ
ミコ、タチョセ、 (電美) (電も)
                                                    1927から50年前. Schoer Birch(古代是)からか
     3. 灵理 --- リクラテス. (ダイモー たの声)-アポロンではない. -- 73か声のようなもの」
                  ジャンダルク(天体の声)
                 一水品球更像
     4. 灵昶
                自をあけて見るかと、
                             千里服
                日もっなって見かるなり、
               - inspiration
                 心口语称. 直轮.
                 小行名孰·伦曲款、癸啡孰、芜梢み。
                一夢で見りなけでるくり夏くこともなる。
```

・「ソクラテスの弁明」― 「この予言的な声は、私の生涯を追いて南えている、… それを私は神社は神灵(ダイモニオン)との年からとかできる。私は、自分が受動った警告を友人なちに沿ってきなが、今にいなるまで、その声は決して同道いであったことがるい」

経験は貴重だという主場が伝統医学を支持する複数の一つにおっているか、この貴重な経験というものを、もう一足級下げて参えてみで父妻がある。

- 1. 発験とは何であるか。 -> anthraguinone
- 2. 经验专基本的以体系化L太保偿医学的对力多方方。 -> # Kengson

花りの作用を知るために、東は

现代(近代)—— 莱理宝骏、 "存年聚、(人作单程).

昔一日人体定態(医者が自分で服用、试用して何一重要的珍)

- ②五味以上、作用を推定する(実際電話用以上、修正する)—神兽依绝
- 图题超频者的特殊古能为此是小话图を到了

③しいろこともあったであろう、資用によってとくまったであろう、(特に書物には)

⑤ 陰永 (天陰) によって発用を知ること、神託(神のよっけ)、直線、からめき 人知を似て知ることのできない神秘を神自らかス肉に対すり愛の校に 蔵いを除いてあらわしますこと、聖書では默示と訳す、(広辞苑)

(1日勢のダニエル素) 別约のヨハ千銀テ銀)

2 Centex wixen

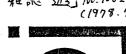
Apocalypes

シャーマン ― (広辞苑) shaman (ツンゲースでき、また仏和のはかから出たともいる)

シャーマニスツイ(未向宗教の一、神灵男との交流は事らしゃーマンルトコマがあるとする、そアンア、地であるが多く、「教術のにもるの要素が認められる。 正術、正教、

インディアンの空屋もほかにから当事本ではみら」「かんちぎ」などと呼ばれる、亚屋

4. プラーナ哲学





Ι

古代インドにおける呼吸観

最新のインド学の研究者が、古代祭祀の世界を通して、<プラーナ>の周辺を洗う。 ハプラーナ>とはサンスクリットに言う<気息>、また、<風>である。

的にしばしば考える。このような常識的に重要視される気息を哲学的に深 在の本質ともいうべきものと関連するであろうことは、われわれ日常経験 気息を空気と同一視して原理として考えている。 存在した。たとえばギリジアでいうならば、ミレトス学派の一人であるア めてこれを世界の原理的なものとして考えた哲学者はかなり古い時代から ナクシメネス(Anaximenes:世紀前四九四年以前の人)もその一人であり、 「気息」が種々の意味で人間の生存と深くかかわり、生命ないし人間存

またその他の領域でも、重要な要素として意義づけされた。古代インドに 的思弁の上で、解脱を求める宗教的実践の上で、またインド医学の上で、 る。古代インドにおいても気息は原理として考えられることがあり、哲学 かいくつかの語が同様の意味を示すが、それらについては後述する。 おける「気息」とはいかなるものか、その概略を以下に述べたいと考える。 て、「気息」を意味する語は、一般に「プラーナ」(prāna) である。このほ 本稿で述べようとすることは、古代インドにおける「気息」の問題であ 古代インドの文献――特にサンスクリット語で記された文献――におい

ヴェーダ (Rg-veda)』にすでに現われる。 そして極めて古くから用いられた語で、インド最古の文献である『リグ・ が結合し、それから作られた男性名詞であって、まさに気息を意味する。 prāṇa-という語は、接頭語 pra- に、「呼吸する」という意味の語根 an-

学的な、原理的な概念を帯びて比較的体系的なコンテクストにおいて登場 プラーナが単なる生理的なレヴェルにおける「気息」の意味を離れ、哲

> (rājanya)、庶民のヴァイシャ (vaisya)、奴隷であるシュードラ (śūdra) の (Vāyu:風または空気)」が生じた、と述べられる。 このことから、プラー からインドラ (Indra) およびアグニ (Agni) の二神が、プラーナから「風 に重要視されている。そのプルシャの「意」から月が、眼から太陽が、口 カーストがはじめて言及されている点も、これとは別の意味で、社会史的 すなわち司祭階級であるバラモン (brāhmaṇa)、王族のラージャニヤ 素が成立したとするものである。その中に、インドにおける四つの階級、 れを犠牲として祭祀を行ない、その身体の各部分から宇宙を構成する各要 アイディアは、きわめて巨大なプルシャ (Purusa) が存在して、神々はか ャ・スークタ (Puruṣa-sukta:原人讃歌の意) において である。その讃歌は するのは、『リグ・ヴェーダ』中の哲学讃歌の一つとして有名な『プルシ ナが「風」と密接に関係していることが理解できる。

(Vājasaneyi-samhitā)』31・3に見え、その中では、「風(または空気)」と 係が暗示されている。特に聴覚機能にかかわるプラーナとは、おそらく プラーナが生じ、口からアグニ(この場合は現実の「火」か)が生じたとす ル・ヴェーダ (Yajur-veda)」に属する『ヴァージャサネーイ・サンヒター の共通点がアーカイックに思索された結果であると言えよう。 る。ことにも、プラーナと「風」との関連、しかも聴覚機能との両者の関 「聴く」という行為を成立せしめる要素的なものという意味で、「風」と また、『リグ・ヴェーダ』におけるこの内容に対応する記述が「ヤジュ

すべてのものがそれに依存していると記されている。 では、明らかに「風 (vāta)」とプラーナとを同一視し、過去および現在の また呪術的な色彩を特徴とする『アタルヴァ・ヴェーダ (Atharva-veda)』

> "prāṇa": The Breath

> > Yoshihiro Matsunami

prana: the element effectuating the act of "hearkening" 10

In Hinduism and later on in Buddhism and its esoteric sects, the ultimate principle which animates the cosmos is identified as the "wind" on the macro level and the "prana" on the micro.

the Link Between Being and the Cosmos

定し、それが自然界における「風」、個体と活性化するプラーナ、ないし 霊魂的なものとして個々に反映し、太陽や火などの自然界における諸力と 古代インドの思想家は、おそらく宇宙を活動せしめる一つの原理的力と想 ス)における「風」と、小宇宙(ミクロ・コスモス)としての個体における もかかわりを持つと理解したに相違ない。 「風」であるプラーナとの、同質的理解の上に成立すると考えられよう。 とうしたプラーナと「風」との同一視の傾向は、大宇宙(マクロ・コスモ

付した六種などなど、気息としてのプラーナはその数が増大する。 種、プラーナ、アパーナ、ヴィヤーナ (vyāna) の三種、さらに ウダーナ (udāna) を加えて四種、これにサマーナ (samāna) とアヴァーナ (avāna) を ようになる。そしてさらには、それはプラーナとアパーナ (apāna) の二 時代にともない、特に『アタルヴァ・ヴェーダ』では複数で述べられる

の名著『インド医学の古典的理論 (La Doctrine classique de la médicine 249-308)』なども「ヴェーダ」聖典に見える気息の種々相を詳細に 検討し indienne, ses origines et ses parallèles grec, Paris, 1949)』の中でとの説の要 た好論文であると言える。パリ大学教授フィリオザ (Jean Filliozat) はそ the Functions of Breath,' Journal of American Oriental Society, Vol.22, pp. よる『気息の機能に関するヒンドゥーの観念(The Hindu Conception of 研究者が種々の試みを行ってきた。たとえばエーウィング (H. Ewing) に そしてとれらの多くの気息がそれぞれ何を意味するかについて、多くの



(終音) を合点した

上図=吽字に五智が配されている ことを説明している。 下図=「オーム」(始音)と「フ ____ 文字。

稿のとれ以前の部分も本書に負う所が大であることを述べて、この領域に 医学におけるプラーナの説明に終る部分は、フィリオザ教授のとの著書の おける最高権威フィリオザ教授に衷心からの敬恋を表したい。 重要な部分を筆者なりに要約したものであることを明記するとともに、本 約を記しているので、それにそって説明する。なお、以後、インドの古典

般を、特に『アタルヴァ・ヴェーダ』を医学的な意味でその萠芽と見てそ 思想の胎動を見るべきであることを結論している。 こうした一連の気息の中に、後世のインド医学やヨーガの持つ生理学的な てフィリオザ教授は、 種々の検討を経た結果、「ヴェーダ」聖典に見える ナを定義し得る論拠はないと見る。ウダーナについても同様である。そし 歌は後世のインド医学の萠芽とも言うべき内容を見せてはいるが、サマー にあって循環している気息ということになる。サマーナについて言及する ることを暗示する。かれによれば、したがって、ヴィヤーナは身体の中間 き、それらがそれぞれ身体の上部の気息、下部ないし背面の気息を意味す ーナが「食物」と関係がありアパーナが「水」とかかわりあうことを見抜 ナが常に吸気と呼気とを意味するわけではないことを出発点として、プラ ダ』第13巻に記される呪詞的讃歌を手がかりとして、プラーナとアパー れを基準として評価しようとするもののどとくで、『アタルヴァ・ヴェー インドの古典医学成立の過程の上に「ヴェーダ」聖典の中に見える気息」 してアパーナに優越し、サマーナは消化を支配するものとして想定された。 はさらに複雑に分化し、二次的に派生したウダーナは呼気を意味する語と 『アタルヴァ・ヴェーダ』の讃歌はその第10巻にたしかに存在し、その讃 に残る気息を想定してこれをヴィヤーナと称した。アパーナとヴィヤーナ それがプラーナとアパーナとして記された。さらに吸気と呼気との間げき ラーナと言う語にはじまるが、古くから吸気と呼気とが識別されていて、 との意見に対し、フィリオザ教授はかなり批判的である。その姿勢は、 すなわち、エーウィングは次のように考える。一連の気息はそもそもプ

限定するための資料は「ヴェーダ」聖典中においてはまったくわずかに限 の多くの種類は「ヴェーダ」聖典に列挙されていても、その個々の意味を フィリオザ教授のこうした洞察は、まさに妥当と言えるであろう。気息

「アグニホートラ (Agnihotra)」 れるが、そのうちの前者の中に 祭祀 (Grhya-ritual)」とに分類さ って一つの祭火を用いる「家庭 と三つの祭火を用いる大規模な **爪要となる。祭祀は多くの祭官** ダ」聖典の祭祀に関する記述が については、とりわけ『ヴェー と称する祭祀がある。これは祭 と、祭官を用いず家長が主とな ☆――プラーナのシンボリズム 「シュラウタ祭祀(Śrauta-ritual)」

拵げるものである。

献佚(その主たるものはミルク)を 主が毎日、朝と夕刻に、祭火に

が論ぜられている。 いうよりは、祭祀の対象となる ラーナが、祭祀の道具の一つと れ、さらには、祭火としてのプ のプラーナと象徴的に同一視さ が、その中で、祭火が祭主個人 1-65, Leiden, 1973) を著している 後世展開したその過程を論証し た名論文(Jaiminiya Bráhmana I, 畏友ボードヴィツ (H. Boode 「神格」にまで昻められたこと witz)教授は、アグニホートラが (気息に対するアグニホートラ) に 「プラーナ・アグニホートラ」 ――オランダの研究者である

プラーナの哲学●11

hita)』や、二世紀の医者であるチャラカの著作と言われる『チャラカ・サ ルタ (Suśruta) の著述とされる『スシュルタ・サンヒター (Suśruta-sam-る。そしてその最も基本的な資料は二・三世紀の医者と想定されるスシュ って、それらの内容を検討する方法は、大いに期待さるべきであろう。〉 られている。危険な憶測を重ねるよりは、インドの古典医学からさかのぼ インドの伝統医学は「アーユル・ヴェーダ (Ayur-veda)」と称せられ

ンヒター (Caraka-samhitā)』である。

調和が乱れると病がおとるのである。 含むが、それが人を「生かす」のであり、それは心臓にあるとされ、われ yu)」、「火 (tejas)」、「水 (ap)」、「地 (pṛthivì)」という五つの元素から作ら 「火」は血管によって、プラーナとともに全身に行きわたっている。「火」、 われの問題としているプラーナ(気息)はそれに依存している。そして れた物質によって構成される。身体を構成する物質はしたがって「火」を 「風」、「水」の相互作用は物質に生命と活動とを与えるが、これら元素の とれらに代表される古典医学では、身体が、「空間 (akasa)」、「風(va

はひろく行きわたった気息であって、全身を循環し、身体の運動にかかわ る。気息(プラーナ)はここにおいても、身体的な「風」なのである。 活動にかかわり、サマーナは集中された気息で食物の消化に関する。アパ り、呼吸と嚥下作用にかかわっている。ウダーナは上にのぼる気息で言語 ーナは下方に行く気息であり、排泄や出産の作用にかかわる。ヴィヤーナ 気息(プラーナ)は六種ある。まずプラーナは前方の気息で、口中にあ

ある。ここにそれを略述したが、詳しくは同教授の前掲の本書を参照せら 以上がフィリオザ教授の述べる、インドの古典医学におけるプラーナで

かなり共通することが理解できると思う。 とうして古典医学のアイディアが「ヴェーダ」聖典のプラーナの観念と

制をとった統一王朝であるグプタ王朝(三二〇年以後)の時代に、社会的、 「ヴェーダ」聖典に出発するバラモンの哲学的思弁の伝統は、中央集権

> 明にその起源を求めることもある。なおヨーガ学派の実践法は、アクロバ 法としての精神統一を行うが、ヨーガ学派は特に精神統一の方法としての ョーガ(Haṭha-yoga)」と称せられるもので後世のものである。 めて古い時代にまでさかのぼることができ、研究者によってはインダス文 ヨーガ (Yoga) の実践を重要視する。ヨーガの伝統はインドにおいてきわ た。その中の一学派の中にヨーガ学派がある。これらの学派はともに実践 政治的影響も加わって、正統バラモン系統の六つの哲学派を成立せしめ ティックなポーズをとるいわゆる「ヨーガ」とは異なる。後者は「ハタ

によると、呼吸を調整するとは、「吸気 (śvāsa) と呼気 (praśvāsa) との動 nāyāma)を教える。この場の呼吸とはプラーナと呼ばれるが、この聖典 浄に保った上で(内制: niyama)、精神統一に適した安定した坐法で苦癪 日常的な生活の中で正しい生活規範を守り(制戒: yama)、心身ともに清 を覚えない姿勢をとり(坐法: āsana)、呼吸を調整するとと(調息: pra る超自然的な力が得られるとも述べている。ただし、これが何を意味する た、一方に『ヨーガ・スートラ』はウダーナやサマーナを克服すると、あ れられた水がまったく不動の)水瓶の状態 (kumbhaka) と呼ばれた。そ かに行ってゆくと達成されるもののどとくで、後にこの状態は「〔中に入 る。この状態は、具体的には、呼気と吸気との時間を次第に長く、かつ静 ーナを呼気および吸気であると見て、これが停止した状態が、最も精神統 きを(一時的に)中断すること」であると述べられている。これは、プラ の状態では、修行者は相対的な領域を超越することができるとされる。ま かはこの聖典からは不明である。 一に都合のよい身体的な準備段階であると考えていることを意味してい この学派の根本聖典である『ヨーガ・スートラ (Yoga-sutra)』は、まず

うにプラーナは、人間存在の基本であるがゆえに、また宗教的理想を達成 在の持つ両義性の要点として理解されていると言えるであろう。 成立させるし解脱をも達成させる、いわば宗教的側面から把握した人間存 する鍵であり、そのコントロールのいかんによっては、迷いの人間存在も ントロールを基礎として達成されるものであることは明白である。このよ いずれにせよ、ヨーガ学派がかかげる究極的宗教理想が、プラーナのコ

こうした実践法は仏教にも見られるのであり、インド一般の宗教思想に

Mayrhofer: Kurzgefasstes etymo-は無視できなくなる。(Manfred う意味があることが正しいなら 語に〔語源的に〕「気息」とい れる。この「アートマン」という ロ・コスミックな原理として現 る「ブラフマン」に対し、ミク マクロ・コスミックな原理であ ニシャッドにおいてはしばしば ☆----「アートマン」は、ウパ logisches Wörterbuch des Altin-dischen, Heiderberg, 1956, S. 73) ば、これと「プラーナ」の関係

おいて、きわめて重要な位置を占めるものといえるだろう。

IV

が多いように思われる。 と言うよりは、「生き物」、「動物」、場合によると「生命」を意味すること ーナ: pāna)という語は用いるが、そのためか、その語は気息を意味する わば新興の思想として誕生した仏教は、もちろんプラーナ(パーリ語ではパ 今まで述べてきたバラモンの伝統とは異なった流れの中に成立した、い

献の説明するところでは、アーナは一般に吸気を言い、アパーナは呼気を 文献が中国で漢字に翻訳されたときに、一対を形成したこれらの語は阿那 成して現れたように、仏教文献の中で一対となって見受けられる。仏教の 波那、安那般那と音写され、それが略されて安般などと言われた。仏教文 ょうど「ヴェーダ」聖典においてしばしばプラーナとアパーナが一対を形 (apāna) であることが多い。アーナとは接頭語 a- に、「呼吸する」という 意味の語根 an- が付されたものから作られた語である。 この 両者は、ち 気息の意味でしばしば仏教文献に現れる語は、アーナ (āna) とアパーナ

などと称した。また時に、数息観などとも言う。 相の意)」と呼び阿那般那観、念阿那阿波那、安般守意、念出入息、息念観 行法を「アーナ・アパーナ・スムリティ (āna-apāna-smṛti: 吸気と呼気の念 ぎ、完全な精神統一の状態を実現する修行法を行っていたらしい。この修 仏教では初期のころからこのような吸気・呼気を念想して心の散乱を防

る。とれはあやまった心を鎮める五種の念想法という意味である。この中 り、これに現在問題にしている数息観を加えて、五停心観などと呼んでい て存在に永遠不変の実体的本質が存在しないと観じる界分別観などがあ ることを念想して無知の心を鎮める因縁観、存在の構成要素などを念想し 怒りの心を鎮める慈悲観、すべての存在が原因と条件によって成立してい 鎮圧する不浄観、生きとし生けるものを念想して慈悲の心を起し憎しみや 感覚の対象となるものを不浄であると念想してみずからのむさぼりの心を 仏教ではこの念想法をも含め、多くの念想法を発達させた。それには、

で、数息観は、特に初心者向きの念想法であると言われている。

のすべてを説明する余地はないが、その一、二を簡単に説明すれば次の通 種類であるといわれ、六息念または六妙門などと呼んでいる。今ととにそ

と呼ぶ。 との数え方にはいくつかのヴァリエーションがある。こうした方法を「数」 からはじめて十におよぶとふたたび一にもどるという方法である。もし、 ととはもちろんである)。そして呼吸を数えるのであるが、その数え方は その間に、途中で心が散乱したならば、ふたたび一にもどって開始する。 まず精神をすべて呼気と吸気とに専注させる(安定した坐法で身体を保つ

出ると念想するのである。これを「随」、「随息」などと呼ぶのである。 また息を吐くときは、その反対に身体の末端から徐々にのどを経て気息が のどから心臓などの内臓、ひいては手足の末端にまでおよぶと念想する。 また精神と呼気と吸気ともに集中させて、息を吸うときにはその吸気が

なり、それにともない、その意義付けも多様化した。 とうした数息観は、仏教の教理の発展とともに次第にその内容も複雑と

息観は重要視されることがある。数息組はその出発点であり、かつ帰籍点 的なのである。 て理解されるにとどまると言えるであろう。日本の禅の伝統でも、この数 とり」の実現のために実践される多くの念想法のうちの、一つの手段とし 味も多様である。仏教の場合は、ヨーガ学派の哲学説とは異なって、もろ がって呼気であれ吸気であれ、いわゆる気息をこうしたものとは無関係に なるべき永遠かつ不変の実体的な本質の存在を否定する(無我説)。した 法などがある。もちろん、そのほかにも種々の数息の方法があり、その意 ン(hām)」という字音であると念想して、一呼吸どとに心を集中する方 であると言われるとともある。こうした理解の上では、数息観自体が両義 理解したと言えるだろう。仏教の場合、気息は、その宗教理想である「さ もろの存在またはわれわれの個体の中に、それ自体を統括し、その主体と を「ア(a)」という字音であると念想し、吸うときにはその気息を「フー たとえば真言密教においても数息を行なうが、気息を吐くときこの気息

りとなろう。 しかし単に数息観といってもその中には種々の方法がある。一般には六

多くの研究者による、中国の 観の展開』東京大学出版会・一九 光司・山井涌編の『気の思想 七八)が出版された。中国学の 考にされたい。 気」に関する論文集である。参 -中国における自然観と人間

5. 'Yoga

Yoga

ヨーがを「神的存在と合一」と定成する人は多い。

インドでヨーがと呼ばれている行法や思想は去かいも多種多称(佐保田務治、解後ヨーガ・スートラ」) 平河出路社、1980、86.296 数10 rt及引: 3-かの流流は、その狙いどころも、修行方法も違っている.

- (ル理的) ---- Vivekananda (智慧信養、実践) 93-かとりん佐-の方法も治し) (1863-1902)
- (生理的)---佐保田
- (倫理場)
- (宗紹昭)
 - (心灵的)
- ジュニャーナ・コーガ (哲学18)

右期るとか中のは目すべきな低

ヨーがといせ男にひろかるいるものの大勢分はこれ

ららアーヤーマ・コーガ (体育を主とする)

(起心をとういまり気を舒をいる)

(定鬼を神との合一下学く是的お腹楔の技法) 古代の是的智子 腹楔的英の自己を自定させ、神を信館させる (Yogananda)

・まるうなは、コーがという言叶は、宗教という言叶と同じ位、ない歯用範囲も持っていると幽堂している。

Paramahansa Yogananda (1893 - 1952) 59\$

- ・クリヤ・ヨがは逸を神との合しに多くで的な腹型の技法でよると同いれ、現実の人生と日常生活の「生き方」でもある。 マハアヴェターン マハアヴェターン アントマハサヤーン スリ、ユクテスワーン ヨか ナンダ
- , 古代の灵的からうりや、ヨかを歌代に復居された不死物上ゆ、マハアウァター・ババジは、1920年にヨガナングにしまかはわなしがクリヤ、ヨかの福音を西洋になめよなめい選んが使者ものだ」と言った。
- 。ヨガナングは1920年、ポストンで南流された国际学教自由主義者会後いれず代表といま席にて后、アメリカでの活动を南始した。
- · 1925年. 行动的规定とい、Self-Realization Fellowship (SRF)的本部をロサンセルスを設立した。 自己用発。自己能力學现 仲国同士、克际、共同体、協会。

11中(スリーユケテスワ)が1917年に食り支したヨゴダ・サットサンが、ソサイエティー・オフ、インディア(YSS)の国际本部であった。

- ・サタンかあらゆる苦悩の原因である世知をつくった(p.22)――マーや(迷妄)かつくりました重知は、人を盲目にし、自分の行店がどんを信果をもならずかめからなくさせず、えのなめ、人は肉豆いをない苦悩を呼かったにあるのです。
 「肉豆いを恐いかいはでしい分別を与えてくかり英知を養えしかありずせん、そしての判断によって行动することです。今日この世界には皇福の友全間代をつくり上げるのに外をち切はすかでありず、しかし人肉の新己もんがそれを存がでいるのです。今日この世界には皇福の友全間代をつくり上げるのに外をち切はすかでありず、しかし人肉の新己もんがそれを存がでいるのです。
 なり、対策物を伏をとしてい人でちのよめに使われかでき金がるなな裏のよめに使われていまり、人間のき知かつくり出して世界の送納を見いばり、から、から、からなるないのでありまかではつくり出せる、ことがかかりする、一季路は他人を等ろれてることの中のあります。
 他人を告げせるてめい自分の利益や記覚を発が発してることの中のあります。
- ・科学的関視によって喜の信仰者とか、自分や他人も包んでいる園を追放する月のよろにからない。 関型によって神を喜格信覧(はいかかり、宗教はいつすでもそう見後で一体節方教之とに残っている。
- ・人生に振りまめされず、人生も支配するめにあるない指針を与えてくれるのは、あるたの是的正成です。自分の行动は、 墨かな的性的自然の判例に変わず、電心と見的正成によって決めるべまです。(p, 76)
- し何からいとって暮かありまであるかを知らせ、そを分い進をしりでけるの人の道徳意識(広藤苑)
 の道徳意識(広藤苑)
 することがある。本当の自己制御を気のらずに一部では幸福を求めていっかりで、皇は近に支の幸福の始けにあるようなことはかりしています。今ずいまがなすがあせること、火きすいからかるすいなさめこと ― これかまの成功と幸福への鍵です。(アリリ)

Yogananda 2.

- ・野秀者ならが発見に成功したのは、盲目的い形ってからではなり、科子的は別を利用しなからです。もしまなれたかが変勢は信仰が変めて、科子的、灵的は別を応用すれば、かは自己ないにあるなのところつまられるがイランの
 の眼を角生もてい、子例の想意と、忌的は別のためいまで、まななも効を見かけることができるのです(たりの)
- ・ 生命力を自分の意識的制御下い宝と、本りすかを可発するとも、また一定の体をも保つこれも、自由したいなります。このなでを応用すると、どんなど、断省を行かても、からかき正常の体温に保っていかできます。「多年のロとは年は、よる足能からエネルギーを取り入れる方法を食場すると、外のエネルギーでへの値をながした。いに成れ、自分の内のある再生を力により多く起きようにものです。(p.102) (食物)
- ・自然が窓別い従うには規則でしきを身につけるければなりません。しかしまた、その規則からかれるとすぐに囲るを描してしまうおではいけません、 睡眠やなのや付見をとってもとらるくても、からでが正常に切けるよう、11-の力を着ろいまです。(p.103)
- ・多の病気の気因が一年365日を重じての食で過ぎてず、…食べ物を味かて楽しむのは信構ですか、そのとりこになると、今も 編みアニといかりず、…からなも健持しているのは食べ物ではな、生命力であることを忘れてはありません。(p.100)
- ・人はもっと、内方の种のエネルギーい超のべきです。この内かる生命力が実はかかわれの生命の深です。これは意識をもつエネルギーで、からかのいろいろな岩ををつくったり、まなるいらい活力も供給しています。生命力は、ふだんたの力とでかのととによってなえず補後生れています、(p.99)
- ・世界の国々は、えいなが芸術や科学の面で優れた特徴をもっています。インドは神を知り、悟を得るなめの科学を完成しました。私がアメリカへ事なのは、このインドの灵的科学をあななかないねえるよめです。物を紹言の発达は、人内の見いを進生という一人がとれているければありません。さめないと、他人も国も、子幸と強減の消したのでし、しょいます(p.107)
- · <u>関型によって</u>种の喜いと同語にていると、本ななが知らずいらちも犯しても、神の全色の等さいよって正されます。また 場った判断もしても、神が重してくなせいます、(p.108)
- ・もし私か、かから与えらかなかのすべてを実演してみせなら、すぐんでも大勢の解集が集動で来るでしょう、しかしないはないようが取り巻きなちを求めてはいません。私は、本ななかなか、神の力にではおく、神の愛に惹きつけられることを求めているのです、(p.108)
- ・腹地により自己の神性に自気がれば、本ななかでは自分の意識の中で、然の言っていることが変実であることを知るでしょう。(p,108)
- · 种龙色》以1年野节的膜垫が快塞、(p.117)

Bhagavad Gita

- ・聖者がヤーサルよって記されたバガヴァッド・サータの中で、クリレンナは、湿の本来の生が生気をからと でしい判断力を失い、その人生は失敗ならけいあると言っているす。(Yogananda. p.25)
- ・関型いよって重知の霧を取り払うと、正しい道が見えてきず、えいきいが晴れ、常に満足が成いらよっよかかする トチェヒル、この世には英知にすまる浄化力はない、ヨが(腥物)を达成した者は、やかてなのずから、この支配をよのれの 心れよて(を覧する」 (パガルット・ギータ 4-38)

その信覧は、関想と、神のあきてい後うないよってのみ得られるめのです、イエスを神のるとして礼様するなけではそ十分です

- ・ヨかはインド人のは同いているが西洋人には同かない、という人がいるが、えかは肉色いで、近ごろはかいろ西洋人のほかかーからの インド人もりもつかの信行がしやすくあっている。ちせるら、西洋では科学の進場によって全服ができえなからです、インドは 西海の進んだ的な文化もかと取り入れて生活に余裕をつくるかであり、及対に、西洋はヨかのまりをなるもインドから言ん で、一番名なかる中に近かくなめの道を見出すいまです。 るがは一つの宗派ではなく、神を見出すなめになみもが新用する 支養塩的料了です。(Yogananda p. 14)
- 。人名を楽しむのはよいことですが、幸福の秘訣は、何りたも執着しないことです、花の香りも楽しんだら、その中に神を記なさい 神との一体成かコかです、多中を見つけるない、森や山泉ル入)大変はよりすせん、教着は自分自分を世俗的度智から月至け去 土化りかすでは、どこへ行ってものいてきず、(p.15)
- ・といんが姿勢です。脊柱が直至した姿勢を保てみるらば、神心意識を集中する問型い道した姿勢であるとハッタンジャリーは解れるは言っている。ハタコかが投始していまるな、体をかい曲げたり、担端お柔致に思やるは久暖力を養う削煙をする大型はありません。 たいろいろなヨギの中で、思いのすかてを纸に放け、記を私の中に次めるヨギを最も均衡のとれたヨギを私の好な了」 (Bhagarad gita. 6-47)
- ・視録を全知の灵服に集中すること、多とここに集中すると、ヨギでなく、社貌の眉胸にしわかよる、この集体をかりを改集中の 中枢で、砲の直覚であり全句の記服の座です。この等中が十分切容され述するとでかを通して神が見えかようれるる。

(p.12)

佐保田 始治

1899 (明治 32) ~ 1986

1972(大正11)京为希大·文学印哲学经华. 化额号者. 伯籍 立命信大学 大阪大学文学中加拉

1961(昭和36)インド人からヨーが体操の手ほどきもういる。

图 37 停年退官 1842~3年、不少要各地93一步追始主访的。(68-9末)

1973 (配48) 宗教法人、日本ヨーガ・アンラム 南設 (京都)

- ・「中インドの児者ならは、イスラエルの名言者なちとはするで正及対の投稿の持ち多でありずした。 2の猫もよい倒をわれれれて、から、これることができます。フェックには、からないがりのかるいがの修う示や、神野かいた形而上子には一般も多えずせんでした。かかは、双星の人間のんを冷静い観察し、分析して、とうすればころの作り出す苦悩の網の目をななすことができるかを発見しようとしたのです。「解後ヨーか、スサートラ」平沼出路社刊、1980年

・仏教一「有力宗教のなかでは珍らしいことだが、仏教は神の館がというものを一切主意しない。えかは自らの 研鑽により自己内命の生の注劇に目気めた描かークマ・シッダールタ(悉達多)という人向のおえでする。

B.C. 563~483 (80末) 35オのみプラダでとなった。

(電管現象の多典.p.132 — Lynn Picknett 1990
19日答识. 青土3e.
136.626pp. 3,800p. Paranormal

6. ラ イ ン

・テレルに、9万元をは対するようないまってするでは、(産稅、4世版、十八年元) カード、中人コロ ②力 Paychokinesin ②対 Paychokinesin ②対 Geneph Banks ・できったる、包に到る研究性(1948-6) (1871-) J.B. Rhine (1895~1980) マクドゥガルのウトゼ をいてる (1875~1980) (1875~1980) (1875~1980) (1875~1980) (1875~1938) (1875~ · 72-7+3·EL-TES 272M (1948-65) 「うインは人間におけるpaiの存在、即ち、自然における非物性的実在 (nonphysical reality)の存在を確信した。これを心理を的是想 (appsychological soul)と辞して(1947)。 in nature かるルチャ 「或る中知のカ」とか「psychic forces」(心灵力)との手んでいたもの。 がな Apinitualistではるい」(ライマ)「19世代の生物でにおける誘発見は、実在の特殊秩序としての しを管便外して(すって、心はおしい核械論の世界機の中に、いかるる場所も占め得るかった」 · 「いまとう知灵魂を対立からいれば、宗和王治にいう星鬼福にとりつくことはできないである」 · これは灵的実在(spiritual reality)という大陸のtheological concept of the roul. 例在もネす外線の小島路であかすきでかい、(ラインは1953) or 10 F23 (a science without a soul). - The total the start to End. Parapsychology it soul testart to End. ・人間をは電物を的要素があるということがいまや科学的方法に行て支えてせれた、これをかついいは宗都るめれ 自外人診域ルルネッサンスをもならすであろう. (1953) 机器和特色は人物個性の孔后在低」の的題=显現不成の内とでよるとうには考えていたような、 会力(psychokinesis)は物質に影響を与るる唯一の方流であるる。 死者が生者い対する均分でも、

死者相互殉のわなです、テレハローが唯一の通信がなかようい思めれる」(1953)

| 対象をな 文章論しなる
| Ddiomatic and Syntactic English Dictionary 南杉社 1942 (記号教育で活化)
| > mind — 1. memory, remembrance *河=耄.

- 2. that part of a person that thinks, feels and wills (contrasted with)
 3. what one thinks or feels; one's thoughts, opinions, wishes, etc.
- soul 1. the part of a man which is the centre of his spiritual life; the part of man's personality which is believed to continue its existence after death.
 - 2. the moral part of mais nature.
 - 3. a cause of life and energy.
- spirit 1. the nonphysical, immaterial part of man; the soul; the immortal element in man which feels and thinks (contrasted with the body).
 - 2. this part or element of man thought of as separated from the body; a ghost; a supernatural being; a being not connected with a material body

William Stainton Mores (1839-1892) 英国国都会牧师. Onford Univ. 生界 SPRAIZZIORPILE (1882~3 为1代の副会告) が4年1616 国係を出った。 1884以后 London Spiritualist Allianceの会长 LSA 同盟, t品全 (連合)

William Mc Dougal (1871-1938)
イギリスのかまとるだ。
Oxford Univ. はまり。
SPR 21代会を(1920-21)
ハーバードナ・松松(1920~27)
デュークナラ・ル・エマる※主任初な

新規語 Joseph Banks RRine (1895-1986 か下生: デュークボラー ジルギラ研究例

テレハロー, 透視の対な frontier to pics re 対対保見を際いてくれな。 (ESp) 最多端

Carl gustar Dung (1875-1961)

#知る心の肥力の研究を目的として. 中12キネに2 (Paychokinesis, P.K.) 全力、全动 サイ2キネに2 (Paychokinesis, P.K.) 全力、全动

17211-7 (1894~

```
William James (1842-1910)
U.S.A. ハーバード大ル王を教授 (1861 斑が入了一代で、フッチがマティグムの指考を、 性質解剖で SPR 会を C1894-95)
ASPR 設立メンバー(1895)
「宗教は(見覧の話相」(1901~2) 1876
「フッラケマティグム」(1907) 生死を、助物技 (880 数字、助物技 1885
```

#58. \$28.

Alfred Russel Wallace (1823-1913)
+3.45 8%.

Henri Bergson (1859-1941) アンリフランス、物るな、 1913.5PR=>>16代会包、 4句の本性は直観によって配例することが生まると考えた。

Arthur Conan Doyle (1859-1930)

7. 右脳速読術

(1953~)

- · 左腿(建落流). 多胡籽 野塘区 寿新英语 「ALSO 研览以及建谎街」(德向专店)
- りた脱鍛体はでは1分内2,000字を超えるのに半年でかる。 左殿 11 4日かかう.
- ・肝炎がほどすれば、理的か、電池塔力もきまり、

tいた。

14版

エリク に座っ たまた

1,,,

ンおて

早が何

りを覚え

次知らな

旨を圧迫

「3歳までに脳は急速に発べさになり、7、8歳で太

巨めてい

いた。

2001年《平成上3年冲3月28日《水曜日》

年齢と脳の発達具合を表す折 いる。その根拠を示すように、 放人)の著作が引用されて の研究だが、今もあちこち 生理学の権威の時実利彦氏 版グラフは、生後3年間に 度で上昇している。30年

脳は生後6カ月で2倍の重使った英語教材もそうだ。 ノイズニーのキャラクター

まで有効なのだろうか。 うことはありません」で説く。 の成果が、早期教育を支える 脳をめぐるさまざまな研究

がいいのか。日本医科大情報

科学センター助手の河野貴美

ば、目の発達なら、まず光を

天才見が続々』と写を弓め、氏のデータが、パンフレットでトロン)」。核のある細胞体 します」――。全国展開し、。8%に達します」という形 教室のパジフレットに、大に載る。さらに、バイリンガーを中心に木の枝のような突起 鳴画像化装置)で分析した米 ナプス」と呼ばれる継ぎ目が ルの人の脳をMRI(磁気共一がたくさん伸び、その先に「シ 国の研究者のリポートも紹介 び始めるのに、早過ぎるとい 理論に使われる。実際、どこく伸びるという。記憶したり、 し、「第2言語 (英語) を学 シナプスの数は幼児期に大き 大人も子供も同数。しかし、 ンは約140億個といわれる される。大脳皮質のニューロ ロンとつながり、情報が伝達 ある。そこで、ほかのニュー 学習すると増え、使わないと「子さん(脳生理学)は「例え

脳の主役は「神経細胞(ニューも、ニューロンとシナプスで う研究結果もある。 では、やはり早く始めた方

は1歳までに完成する、とい するかを示す「聴覚マップ」 する幼児期ならば、一音の違い 説明される。シナプスが発達 は自然に身に着くというわけ

情報を受けたり、伝達する だ。脳のどの部位が音に反応

、だんと分かってきた。例えば、 の発音を区別できな 日本人が英語の「上記」「限」」 でいるわけではない」と疑問

やすらぎ

と、あらゆる感覚を働かせる 蔵前後に、目や口、手足…… ス数がピークと推測される1 氏(大脳生理学)は「シナブ 辺児の

脳波を調べたが、

右脳 ッシュカードで学習している を使っているとは、はっきり 問題ぎてほかが発達しない 関されなかったという。 京都大名誉教授の久保田競 園題だ」 と指摘する。 フラ

年,彼はアメリカ臨床催眠学会を創設し、翌年から学会 誌を10年間編集し、催眠療法のケースを発表した。晩 日エリクソン派と称される, ゼイク Zeig, J. K. やロッシ - Rossi, E. L. をはじめ,多くの臨床家が世界の各地か 学医学部を卒業後,彼は精神科医として病院臨床に従事 した。この間,治療だけでなく,催眠による実験的顰や た,ウェイン州立大学医学部の準教授も兼務した。1948 主に健康上の理由から,温暖なアリゾナ州フェニッ クスに移り,個人クリニックを開業した。しかし,不幸 なことに,彼は51歳の時に再びポリオにかかり,自己 催眠によって機能の回復と痛みの制御を行った。1957 れた。17歳の時,ポリオにかかり,ほとんど彼の全身 は麻痺した。このポリオからの回復過程で,彼は催眠の 基礎をなす観念運動現象, つまり, 運動に関する考えや 色盲から実験神経症に及ぶ広範囲な研究を行った。ま アメリカネバダ州のオーラムという小さな鉱山町で生ま 観念を働かせることで,自動的な身体運動が実際に体験 できることを見いだした。1928 年,ウィスコンシン大 年の13年間は, 車椅子の生活であり, この時期に,

するものが**間接的アプローチ**である。エリクソンはなに げない会話の中に暗示を散在したり,物語や逸話を話す

な動きを増加させ,独自な人格や行動を関与させやすく

ことで, 患者の無意識過程を促進した。その結果, 患者 は自分の内にある問題解決のための別の反応可能性を引 き出すことができた。また,催眠を使わなくても,症状

や症状を,催眠誘導や治療の促進へ巧みに利用するもの である。その結果,患者のいかなる行動も受容され,協 力的なものに変化する。これと対になって, 患者の自由

アプローチにある。これは,患者の現在示している行動

エリクソンの催眠に基づく治療の特色は,

理療法の分野で世界的な評価を受けている。

没後から開催されているエリクソン国際会議は, 今や心 ら、彼の技法を学ぶために彼のもとにやってきた。彼の

た。そして,未来という異なるコンテクストを導入する ことで, 患者に新しい問題解決の枠組みを与えたのであ る。彼自身の人生は障害のうえに成り立っており、その

は,このエリクソンのアプローチに基づいている。さら 法で使われている, 逆説, 試練, メタファーなどの技法

に,彼の治療法の特徴は,未来志向性にある。彼は,患 者がより機能的に現在,未来を生きることに焦点を当て

を利用し、間接的に患者の習慣的なパターンを崩し、新 しい行動の可能性を引き出す課題を与えることができ る。今日,ヘイリー Haley, J. をはじめとして,家族療 是四次

中部的教育多年

4

のた

ミルトン・エリクソンは催眠療法と短期戦略的心理療

法の世界的な臨床実践家であった。彼は1901年12月に

- 45 **-**

と称じて、大量のカードを次 々に見せたり、太人でも難し 幼児教室では「右脳の開発」 を握るのは、額のする後ろに ある前頭連合野や見たゆ、間 いたり、触ったのした感覚情 新 教育の森

のかがはできりと証明され 子供にとって不当にい 70

第3部

ことが大事だ」と話す。カギ

文 五十嵐英美、大森顕浩

まうことがあるからだ。 し、河野さんは「確か

どんなに技術を得ても、自分 で考える力につながらなけれ なことをする力、自分で問題 久保田氏の提言である。 力を育ててあげることだ」 るのではなく、天才になれる ば十分ではない。天才児を作 を解決する力だ。幼児教室で 要なのは、計画的にい

ーンとしてそのまま覚えてし は理解できないものでもパタ や論理的な思考をつかさど 石脳が発達していて、理屈で る。幼児は比較的、左脳より 、認識や感性を、左脳は言語 い。右脳は感覚的なパター 外遊びの中にも、いい要素が という。「鬼ごって」などの っこ遊び」が、ここを鍛える ないばある、昔ながらの「ご を作るところだ。「いないい らいいか、行動のプログラム 報を受け取り、次に何をした たくさん含まれている。 は教えれば驚くほど覚える。 英語でも漢字でも、 生きるために最も必

(株)エス・エス・アイ設立.

速聴-CD=2,3,4倍速

頭回転が営とはど、東くなる、田中孝殿(1945~) 2倍速 第一般が営とはど、東くなる、田中孝殿(1945~) 2倍速

成功哲学、積極思考、一般性力、集中か、研究力、連続力、生力、シケンシケラー、

,决定判决

・「気える」、アル出は右脳と左脳がバランスよくゆいてころうまくいく(p. 167)

/ 1999年。 4倍速(4GX)

人間が外部がら受ける情報はすずた脱い入る。 左胞は別名でメージ形した肥いとっては多少荷が重りといわれるぐらいだから、寝いてり見たりした情報やメージを含めて丸ごと受励ることになる。そして没にこので指格はた肥へ送られていくのである。・・・・右脳が受けたイメージ情報を、左脳が論理化して脱れたも

大脳にあるウェルニッケ中枢を含む言語処理銀域を到路すると夏の回転が速くあるとがわかっている(P.5) 速聴を発道して行い、ウェルニッケ中枢の服神径細胞同士の<u>フェがり</u>が客になると、服園幹網球体生科協之れ、人別化 (左脳になる) 作用が生い全脳が活性にする。 また安敦連合野おどもはそれ他です。人によって1回向、或は1ヶ月かかる。

野球、競馬などのタナウンサーの角できは普通の2~2、2倍のほと、

大脑全体

島、食用肉が繋り(たからな)では约2、7倍の速せできけかとな交う、

2.7~2、8倍速で脳力は十分に向発される。 (連聴)の効果いかての理論的変付けはNew York HIのシラキュース大学、その他で実践かるされ、論文もある。

エコング 大ime-compression (圧搾、圧傷), compressed speech 1, rapid speech 1 (ニューコーク・州立大学 (albreviated speech) (オクラホマ大学 5LII (Super distening Institute International (銀宿) ミスーリナラ

が開発した 胞カ南茶からから(言語精振を通常の4倍の連放で襲いて、理解する子のからから)はなな、一生整合・寝いて短解すればいいという更期的も69. (p.13)

- ・倉り色はい考え、行動する服力は、失足的なめではなく、大脳連合野もうまく付かせることで後足的い獲得するとかできるものちのである(p.13)全変男力、決断力、残断力も言する。
- ・連襲は主とにてアメリカで研究され、知成果が実活されてきなものであるが、当时の連聴テープレコーダは1、5倍速を
 寛実取るのが上限であり、1975年東にあって2倍速、連駆機が開発されたが、音をい建実かあり、その研究はストラッとは、
 2の分ですで SLIIが4倍速の連駆核(SLBS)を開発した、(トリケ) 脱幹の胎幹網様件を判別し、服の
 でもないをいるいと変えられる(大木幸介、正ろ村士、トリケ)
- (連続) 话的神童,要以100人受講しても、マスターするが出席する人は28に満なが、(p269) えれにもといると連想はなが態くがりてから実し高年明はであり、効果は絶大でよう。一受动的注意集中、、、、、、、、、、、、、ながるであり、変視できる。
- ・大人におと清少年的22~25%は速聴やは語かる

[「]经、驱气到激心光的回知,答人体心速人的引き乙書房刊、1997年、186期、82pp、

[·] 連聰は完極の胎力開発法ない、(p.21)

光文社. Kappa Books ①-78 1988年. 别素料. 246pp.

ストレス から肖える 会り、告力がつく. 友寄英哲(1932~) **硬气面(状)子**. ソニー・教育に大小の気を室

• 20才可时(1952) 限憶術以会的、以后於4個、稅慘街、規力開発の研究以改头。

東欧兔の祝信術ーサジェストルデアを延べ100円的夏靖は(p.16)

イブルがりアの国主建設力研究もフェー) デオルギー・ロザリフナませ(ソフィア)Bulgaria 内かり国ルなれたものは

∫ Auggestion、搜索、瞎示、連想、 pédagogy、教育、教授法、

大人気にあっているいかかからす。

2の中身がからり怪いかののあ水、(かん)考え方や理論がけを拝飾して、実際に使う人の身にあって考えたのは少ない。

- 。フラッシュカードは(フィラデルフィアネの医ゆ、グレン・ドーマンナギナの言語教育方法)――カードに文字も绘 をかいてる供いたのと見せてできず、また見せできくす(集中力を含す)3種肉火も
- ・ノーベル券、スペリーナず士の右関、左脳の役割にかて、(1985年?)

右腿一线里、音架、109-20强、直织、声型、金低的把握(p.60) — 左目1-175m3 左腿一計算、分析的型表。言叶、稀斑的言动、一

•りピート・ラーニング・システム(p.184) ――名刺大の磁気カードを用い、C学習多りピーター)

·]刻 英/男(電気通信大学都授)

「加速和言法」(シュスター&グットン共芸、学家)

多研究

南博

品川墓也

的海間一

「ホイホイで信得」(ごまな)

「記憶術」(かいかフラカス)

ト夏か空電鏡(おる右脳刺激流)(要素を出路を)

「辺の回転をよくする流書術」(かっか、ブラクス)

3种集中記憶術 友等 英哲(1932—)

Kappa Books (戈文和刊、新書料、246pp)

(元) ソニー教育にステム研究室(井深大)

· 20才的根记榜街以会。以来35年内、形为南茂的石瓦。一世界中。威励类的法主美智、

・ 発展ではエデルギーの無駄、 記憶は年をとっても個下したい

フィラデルフィアマの医師・グレンドーマン打士が開発した言語教育すなルフラッシュ・カードというのかある。 カードレ文を必然を書いて、小供にる的見せて、すぐ管す、(このは、自を大きく南いてノウッと見ること) 協内でかか脱を割ねい記憶しやすい状態的にる

・スペリーナずちな脱、左脱の役割いかる発表(ノーベルを受党)

1991年 136料. 「のオー教育の最高的

の微は教育の適齢期井深大(ソニー: 幼児南発協会)1998年

で、子書房

1908~1997 196年-一幼児初春に持ちい (倉襲レコン社をから大きは一を連れてソニールませ、 (鈴木メソード)へ る供の大めにおい教育も始めたい、程か力を覚して19にいと 1968年,財团证人、幼児南発物会を改多

Goma Books 野東村,220pp.

「971年(1966)「幼稚園では遅すかる」バストセラー、非难ごうごう。

「の歳からの母祝作我」 「あと半分の教育」

- ・野沢重雄(兵序崇福山のプラスかりを送会れ「松和」の社名)は23年間、川が二力(水気耕栽培)の研究し、 トマトのは結在絶力を引出すために土が強い水槽で言て、水湿と水流を管配い顔まの後給と太阳光を十分にするとがまれ 13,000亿四界美加加。 中月上、(1985年、钴玻和学技術十岁
- ・石井動一次ないでもなるをかれるからなかい。

・今子での下でいたは自然に育っ。カエルの子はカエルの それ的に素でみた、結びながればならない、(まず言叶を紹える)の 一地は自然に育っ。カエルの子はカエルの それ的に素でみた、結びなないを介いける。(早初音)。集ま刻を 一性格、京を、気をは生まれつきのもの。(环境におてつてられる)母親

井深の大之――(知的初言でなく、に置かい人柄と健やかなかつでりを中しいをえること、(胎気のはから)ハウターン教育一心を育てる、人柄を築く、

/1~2億本の神侵セソマ左右服が待ばれている

・カリフォルニア大学のスペリー粉悸(1981年のノーベル党)―― 重徳のテンカンの治療のためい脱梁を切出して患者で、左右の別的機能も研究 エレクトロニクスの大家、ファレークスリーの"The Right Brain" (大茶研一訳:右脳事命) (通常の生活にはそれほど支障が)

事故や脳出血で左脳が伤っと言語障害が延ョ・一左腿は言語脳(話す、読む、書く、计算、組み立て、分析ないの論理的) 右脳は音楽脳、劣性脳(音楽、美術、体育、立体成党、グラーン、直感、信仰者との言叶では表わしたくい分野) 「上全体もかる、 空向認知、 競の記述・

Migantの音楽も南かせている切の胞のゆき、「音楽事門京一左側的なかない」 1982年からからりといいる。 音楽室好成一左側部分かない) 1982年からアヒアルション 1982年からアヒアルション 1982年からアヒアルション 1982年からアレビアルション 1982年からアヒアルション 1982年からアヒアルション 1982年からアレビアルション 1982年からアレビアルション 1982年からアレビアルション 1982年からアレビアルション 1982年からアルビアルション 1982年からアルビアルション 1982年からアルビアルション 1982年からアルビアルコン 1982年からアルコン 1982年からアルビアルコン 1982年からアルビアルコン 1982年からアルビアルコン 1982年からアルコン 1982年からアルビアルコン 1982年からアルビアルエン 1982年からアルビアルコン 1982年からアルビアルコン 1982年からアルビアルコン 1982年からアルビアルコン 1982年からアルビアル 1982年からアルビアルコン 1982年からアルビアルコン 1982年からアルビアルコン 1982年からアルビアルコン 1982年からアルビアルコン 1982年からアルビアル 1982年からアルビアルコン 1982年からアルビアル 19

・右腿と左腿の優位性のバランスが入れ換めるのはらするた。

たりシトロン・エミッション・トモグラフィ、 放射性同位之京屯台人大大粮主证制。 CTスキャンで服の勘面図で質血液 量の多いあなしよくないでいるかなりもます、

・1986年7月15日、文部為は勃維園教育更別の見かかいに素をし、中旬報告、正祭老しな、

「AD人差の大きい幼児期に、文字やお量を核域的的語記させなり、一番指導することは、自然的な兴味、関心、思考の茶糖

波動連読法(1.)

KK12ング"セラース"FY. 2000年、野食料、227kg

1978年(1853)、七田児童都高研友的、专政立、

1985年(19660)米国ニューポートナテキリ教育を村は子

"霉果の七四式右腦計る面」

1989年(平1)同大学日本核教授。

知能と創造のサイエンス」

老田かイルド、アカデニー教室が全口に400大 しちが教育研究例、会長、

言語によって発达すり、(6才以后左脳優位になる)、個連リズムで动いている。

言语以称混凝之思考が行的小》、五成(用集口耳皮肤)に移物的方成花的类面言语。

右脳一(メージによって発达する(波布で情報を受取る)ESPと同じ(超級か、テいのと一等)高速リズムで効いでいる。 (速视、速聴)

左脳にはない4つの機能がある(1、支援支場機能、(外部からか)精報をすべて波动情格とい言けとる) 2.イメージ化機能

●イメーンでよる記蔵と里考が行われる。 细胞对于50波动情报授和船的过了3、高速大量能慢救经

にいてえれをイメージにかえて理解する(起感) 4高速自動处理教施。

・ 左胸の成是は成気器の値きを必要とするが、左脳はすかでの細胞に波动情振も気はいかかめ、その情報を左脱しよ いてイメーじい変えて野れず・「フランスが佐名・ジャックリセイランの自伝「そこに光かあった」)(幼時に事故で全盲とかって

HSP (ハイセンス・パーセプレョン) アメリカの医るナギナ、ラリー・トッシー「認の再発見」(春秋を) 生まれてき全盲のサラは手術中の会活を全てや惨していた、手御室の发展も全て気をす

● 矢が紀の仂きは、头の中にだけなるのではあく、仏服の一つ一ついある、(P·109)一見考、感情意図. イデンなはエネレギー場の中でかと、

生物はすべて目に見えないネットワークの光によってつるがっている。初股はその光を超さるかまをらっている

- · 好好したり、無量想にはったり、後体勝って一番になるんなという思いが後いとしての炎が消えてしまう。 大水水のいかですなかいのから、いいカラウンカー・ハーというないでは、かけまればれしているは、自信があるれて人と接しているは、かの光が彼を包んでいる。(p.110)
- ・人体は7扇からある(波动、振动おか異なる)

 - 2、エーテル体 --- ESP能力が分く(オーラが見え、テレハベー、透視、触知、予知)
 - 3、アストラル体一意識で物質に影響を与える。(PK、治病気、モーターのないオモチャをかかす、舒服を己らず、地震を小せくする、調をまれいれてる

 - 4、メンチル体 一外国語を日本湾の重に理解する。波动建造、島獣の言叶を理解。
 5、コーザル体 一水を意識で派にする。腐った骨を意識で一臓いとりかえる。20年間の失明を一臓いて治す。 6、テン体 トランス・ホーテーレョン。 水の上を安く。 7、コード体 型像もできないがわを発酵する。 400~5の年も生きる。 コード・スートラには をういう 852 の能力が書いてある。

*IMS(情報管理機構)――1990年、Dir科学アカデジー会気のユーリー、フォミンはテレハ・でし、の人体的メカニズムを発 見したと発売した。 脱細胞の中に下らPを他かせる情格模型がある・(液却の他をで情報を得る)。 月出を掲載するニューロンという細胞の中に中央空のハロイフの状、1mmの4万分の一の大きの役が管(マイクローチューブツ かあり、コンセューターというかく。ある状態の下で、距離い関係はく、他の意識と順加いではを発言する。

·右脳は光連のないないかき、人のできた情報を記高速処理する自主性があるこれが創造性です(p.38) 本省の创造力は右腿的出来。(右腿的长的!)

波部建流沟② 七田真、

- ・ 小人のイメージトレーニング
 - 1. 腹想、中のをして心身をリラックスする
 - 2、体がドンルさくなって、米が起まり小さくなり、目い見えない電子サイズの小人になってといってもつれると暗示する。
 - 3. 角いな本の中の入って、どんちストーリーが書いてあるか、どんる絵が描いてあるか情報を取ってこさせる。

病気を治すときは一一小人が病人の身体の中に入ってバイヴをドンドンをつけるイメーで、 小人がつまっているところを取除く、(洗う)イメーで、 小人が口から入る(耳から入る)- - - - ・

· 速视、速爽、速流を重视力。

单语(比如银)を100~200倍、〒一つでは吹込んで、これを高速で数回经区上南くと、1日で受えらよる(高速学習法)

高速で大量力にで慢する左腿はを発見してから、一変見南してら忘れないという完全を使の絶力が向けるので、で慢の絶力がするで変ってしまう。

- * 予備し、スン――目を闭い、しを誇着けて、更に深の年吸をお回得です。(左脳―>右脳) ての上で膀示を使い、イメージ力を引出してから訓練を行う・(イメービトレーニング) 毎日、必ずイメージトレーニングをする。(文字をお字も見ると、すぐ左脳がゆきだす)
- ・ リラックスと集中によって飛波のレベルを下げる。(脳の魔性変化、電気的振动)

月 i皮 → 分 i皮 → 分 i皮 → 分 i皮 (14-30 \wedge lun) (8-13 \wedge lun) (4- ∇ \wedge lun) (0.5-3.5 \wedge lun) を (12.5 \wedge lun) (15.5 \wedge

速視、速轉、速镜以出了头の回纸がよくなる。说像以出く残る。(p/37)

代すードを1分以下の連せで1日100~500校7分元主すると、1出向で1500~3000円が記憶エルコ、 (「0~20億かつを憶む従来の左脳を中心とことでは使まりではできずを控をチェックする大量がある) 倍速でカート。

- で宇宙の設計は 7.5 ヘルツと言われている。自分の服波をニのレベルー(条つことで(大波、日波)宇宙の波动を同間することができる(p.153)
- ・知識を教えることいよってそのかきをよくしていこうとするのは左脳教育は、(P.209) 人同が本来持っている優山大地力を南楽するのは左脳教育は、(これが21世紀の教育の重流いなるかろう) かを育て、豪と一体成も育てるのでる彼近の向で調和かえかり、争いことがなくなる。 波和で情報を豪け取る。

左驳粉部

21世には右脳物方が立えれるり 七田真. (12一次成、2000年, 136料, 227pp. 1,300月)

- ・五末の姫は右目がの、の2の親力で、親力は殆どあい、しかし生を8ヶ月から七田の名がも実践し、彼みでは指を取ることが でき、イメージで見りことかでき、視力以上の行动を示す。目が見えないのいはありカラーで見るの、目や耳を使いなくても 方限,を使うことれらて、できるよろれるコー(p.94)
- ・ 隼中させるために、眼想、呼吸の訓練に間向をかけ、イメーンドレーニングでライト親トレーニングでを低い、見をエイメーごも (オレンジカードルよる残傷部(車) 佐い描かせo (A95)
- *今まで人間が使うことを知らるかった未知の銀力(p. 108)――人向は左脳はかりを使い、それで人の知的能力は十分 1. 自分病気や家だの病気を揺ばればす。(治るなーでをする)
 いっつ情する。(小人になって身体~入り、悪い何を)
 いっつ情する。 足リていると信かてきれ.(p.112)

 - 2、大量の情報をアッというないに記憶する.
 - 3.これから記とかことを予知する.
 - 4.自分达の追納の能力を勝めい変える

右腿は宇宙の波动情報も受取ることか できるサイキックを脳、辺附空の砂きを する胎、これすで何かの団像で発現され るたかまれる病理的ちょのといる陰視 され、日常の能力という入れられることかるか 7 t. (p. 112)

- ・七田真のキッカケーーアレックス・タナウスをドラ佐はみんな起郷力者」(徳間書を・1987年5月刊)ーシイメージ、(p.108)
- ・ ワークスリー著「右脳革命」(1980年)いる、「私、知、ひ、いるかぎりで、右脳の南発を目的としている粉育は気のない」(p.114)

・月労の三竜構造を(アメリカの静煌生理学者、ポール・マクリーン、1970年)

胆幹の发端上中胞がある中間は呼吸によりでは20. 心脏、内脏的极化、那样代谢与公生命维持几件要与伽亚自己 大腿新皮疹(灵岩浆9胎) 大脳辺侵る (哺れれの肥)

を「右脳」という。左脳は 球を「左脳」、大脳右半球 大脳半球。この大脳左半 優位半球または言語脳と 脳力アップの鍵 右脳にあった 左右一対になっている 脳の基本構造

論理的思考などを

使わなくなってしまった

呼ばれ、身体右半分の運 動や知覚を支配し、言語、 といわれている。しかし、 社会の仕組みが左脳の機 能を要求してきたからだ を使わなくなる。これは 可っている。 や知覚を支配、イメージ、 ばれ、身体左半分の運動 脳またはイメージ脳と呼 左脳だけを酷使し、右脳 図形、直感的思考などを 人間は年を取るにつれ

イメーツ 直感的() 論理的(ストレス) 理性 顕在意識(意識) 直列処理 感性 潜在意識 並列処理 右脳と左脳の違い

ワーが秘められている。 右脳にはとてつもないパ 棋士は、頭の中を盤面が

いると考えられている。

司る。一方、右脳は劣位

れる人達も同様に、右脳 頭の良い人、天才と呼ば にひらめきをプラスでき るといわれている。他の い出すことができ、それ しているのだ。つまり、 を駆使して様々な活躍を

> 密に張り巡らせるトレー ニング方法がある。記憶

内の情報ネットワークを

記憶術の効果

術(東京カルチャーセンター

各種試験突破はもとより、 をパワーアップすれば、 ランスを良くして脳全体 右脳を鍛え、左脳とのバ

ようになるはずだ。 天才並みの活躍ができる

主宰)のイメージトレーニ

記していて、いつでも思 ビデオの早送りのように 記憶を使い一局丸ごと暗 回転し、右脳のイメージ

いるのである。 右脳活性化促進 天才並みの頭脳を

脳力アップの鍵を握って

石脳を活性化させ、脳 今からでも遅くはない。 大量暗記のために開発さ 崩壊しないといわれる。 右脳は死ぬまでほとんど 効果が高い。左脳と違い 性化ツールとして非常に れたものだが、右脳の活

将棋で天才といわれる一この右脳を鍛えることが一ングだ。もともと効率的

通信教育会社

右脳の「イメージ力」と「直 えたことはいつまでも忘 量の情報を受け入れられ る並列処理という特徴を 「短時間で大量に記憶、覚 活用していく。このため、 感力」を強化し、高速に大 いた記憶術を剛彰氏に伝

な天才的記憶法の一部を

何度も口で唱えたり紙に 事を覚えようとするとき

書いたりして、言語脳で

案内書で、誰にでも可能

アヤーセンター主宰)の無料

記憶術通信講座(東京カル 杉並区)では、ワタナベ式 フローラルアート (東京都

憶法である。

ほとんどの人間は、物

| さに「天才的」といえる記 ことができるという、ま

通信教育会社の㈱日本

れず、いつでも思い出す|ジトレーニングで、別名

「イメージ脳」と呼ばれる

氏がかねてから研究して 績を見かねた父親の彰平

5コース併設

公開している。

2一度に大量に覚えら

1超高速で覚えられる

えようとする。しかし左 ある左脳だけを使って覚

脳は直列処理が特徴のた

ことができる」という天

れず、いつでも思い出す

才的な「離れワザ」が誰に

一度に大量の情報を

3誰でも簡単に覚えら

授。剛彰氏は二学期には

的に試験に活用するため 記憶法をマスターするた めの教材と、それを効果 各種試験に対応 ワタナベ式記憶術は現 右脳を使った天才的 ワタナベ式記憶術

となっている。各種資格 試験に対応したコース別 学受験コース」と「高校受 ス」、大学・高校受験用の一大 用の「ジュニアコース」、C 試験対応の一資格取得コー のテキストを併せ、各種 憶術」の計5コース。この 験コース」、小学五・六年生 中から年齢や目的にあわ

これらの各コースの講

べ式記憶術」なのである。 法の一部を見ることがで 17-2811/8時~22 郵送してくれる。 きる。講座案内書は、 時、年中無休)まで。(下の ーセンター(103-33 座案内書で、天才的記憶 請求すればすぐに無料で 京カルチャーセンターに 詳しくは東京カルチャ

東

チャーセンターの「ワタナ ね、通信教育講座として 剛彰氏が改良に改良を重 開発したのが、東京カル

短時間で大量に記憶、

ワタナベ式記憶術とは、

性化させることから始ま

憶術では、まず右脳を活

発した渡辺剛彰氏は、中

ワタナベ式記憶術を開

司法試験に合格

学二年生の一学期、二四

人中、二四〇番の成績

しかし、ワタナベ式記

る。独自に開発した音声

できる

5必要に応じて、いつ

でも思い出すことが

ワタ

ない原因だ。

ければ、記憶を確立でき

間かけて何度も反復しな ができない。これが長時

受け入れて記憶すること

でも可能になるのだ。

記憶術開発者 自ら効果実証

4長い間覚えていられ

えたことはいつまでも忘

とテキストによるイメー

一だった。そんな散々な成

- 53 -

二三九人をゴボウ抜きに

な記憶術の体現者、渡辺 駆使し、東京大学に進学。 し、トップの成績をおさ 格、弁護士になった。そん たった二ヶ月の受験勉強 めた。その後は記憶術を で在学中に司法試験に合

> 古屋大学経済学部に合格 にあて、悲願であった名 封書でも取り寄せ可能)

した。毎日往復一時間半

の通学途中、記憶術の連

の乗客などと覚える項目 想結合法を利用し、周り

を結びつけ、暗記。記憶

どこででも楽に暗記でき 術を身に付けてしまえば

ることを証明した。

波郊連湾湾3

。従来の速流法は活字を高速で流升取る訓練に絶対した。しかし波動速流法では、情報を波화で愛取り、えれをイメージル変える絶力を育てよっとも基本しても

予備として(右脳レスイッチも入か)(月星型、呼吸、時示 イメーび、トレーニッグ (2) (3) (4)

(5) アイトレーニング(視幅拡大部鎮、眼筋訓練) 光ををが見えるよういるる

い残像訓練 (補色を知)

2. (そのはか名で見る)

3、色、形を変えるとかできる.

4. 自由もイメーいかり2つ

· 胎兒教育, 〇年教育, 幼児教育, 降害児教育, 大人の右股、開発.

1978年(1853)、七田 兇主教育研究的 鹊至

8. 塩浴の革命

塩浴革命 Ver. 4-1.

初間1993年 設計はV-4·1 は2000年 乳電料, 230pp.

松本 永光 (1931~)

伯方島

爱发兴、松山市、松山大子、伊季与州华(旧松山南部大子)、1973年、伯方煊紫(株)百岁立、自塾境价的煌」

·自坐追の研究者、西本友康——食用最適塩考,

サッポの市の医师、湯浅 第一「歎異医抄りの中で自然追き用いな塩浴。 (報導い子が健康、自然追礼後)

3種与X (粗塩X)吃塩(小粒)

・1971年(11846)、日本専売が塩田徳を廃止してイナン交換膜製法(化子塩)が投製運を作った。

721場は明決町 初工場は大三島町. (教智野)

。塩浴の方法、塩の粒を皮肤に空りつけなり、治糖の中に塩を入れるいこと)

- (1)自塑塩を広口の容器以外、水を塩よりも多く加え、かまませて飽和塩水もつくる。 (のこれば翌日に始党して使用する)
- (2)浴槽に入り、体をに置めてから、指生を揃えて、容器からを置する、 掌で弱のデットのこから足をすで 軽く違る、(アトロ性な胀の患乳にめる)
- (3) 5-10回、程く掌で捶でるとによいりないまでまれているのでい文にする、(新しい皮脂が出てらくる)
- (4)金別に温陽をかけて、塩と脂を落とす。
- (5) 追水のをかけならに冷水をかける.
- ・アトピー性な歴先に塩にないるい。

赤穂浪士」の討ち

商品がヒットしているそう

海洋深層水を使った

う特徴があります。

陣頭指揮を執る池上良 成社長に聞いた。 で急成長中の赤穂化成 が

穂の町から、

現代の 300年。その播州 た。 「内蔵助」ばりに 元事、討ち入りを果た 公層水を使ったミネラ と グルメブームに いりから来年でちょう プウオーターや食用塩 た企業がある。海洋

水の 深層

清浄でミネラルに富むとい にある。光合成が行われず、

> 水深344がで採取した いる。室戸沖の湧昇流を

「海の深層水『天海(あまみ)

ですね。

は、塩分濃度の差によって

池上社長 海洋深層水と

界の大洋の底を巡り、日本

いるのが特徴だ。

ンド周辺で沈降を始め、世

の高知県・室戸沖など何力

所かで表層にわき上がって

急激に深海に沈下した海水 で大陸棚外縁より沖の海中

M)

赤穂化成

良成社長

池上

9▽1971年11月設立▽資本金3000万 円▽従業員235人▽売上高96円(01年3 ●赤穂化成 本社・兵庫県赤穂市坂越32

> 伸ばしているところです。 の水』「や食用塩『天海の塩』 ターの主流である「山の水」 る。現在、ミネラルウオー などの新製品が売れ行きを に比べると、深層水は現代 人に不足しがちなマグネシ 「生命の源」といわれてい 池上社長 人気の秘密は? 海はもともと 効果があることを発表し 水研究会では、血圧降下の いう反響があります。 た。長期に飲用している顧 ードにしてきたのですね? 客からも体調が改善したと 一忠臣蔵」と「塩」でしょ

う。当社は赤穂東浜塩業組 池上社長 赤穂といえば 事業は「海」をキーワ り出したのです。 海洋深層水との出会

月には完全自由化される。 良塩市場は競争が厳しくな 池上社長 塩は97年に専

フレナー

この深層水はグリーンラー鉛、銅、セレン、マンガン どがわかってきた。昨年末、 神戸市で開かれた海洋深層 血流に好影響があることな 共同研究を進めたところ、 など微量ミネラルに富んで ウムを大量に含むほか、亜 農水省食品総合研究所と た。豆腐の凝固剤をはじめ、 きるニガリに含まれている 7年に発足。製塩の際にで 物、薬品、飼料などの原料 を製造してきました。 チタン系の顔料や食品添加 希少な成分を活用してき 合の化成部門として194 ところが、71年の塩業整 から「何か塩やニガリに関 連する新しい技術はない ると予想されたので、早く お邪魔すると、この漁場は 洋深層水研究所のリポート か」と、南米からチベット まで世界中を探していた。 を見つけた。急ぎ95年末に 豊かで魚がよく育つとい そんな時、偶然高知県海

そこでニガリの輸入を始 リが入手できなくなった。 備法の施行で塩田方式が廃 という需要に応えて、73年 め、「おいしい塩がほしい」 止されたため、国産のニガ 食塩の「赤穂の天塩」を売 に特殊用塩の認可を受けて

乳など新たな用途開発を進 シリーズも発売した。「塩 めている。女性用には化粧 品「ビスイ・シードロップ」 指したのです。 を加え、瀬戸内の赤穂とい 「ニガリ」に「ミネラル」 池上社長深層水は、 一今後は。

しているほどなので、高知 県の協力を得て製品化を目

う地方都市にも「こだわり 編集委員・西村修一】 洋文化」を生み出す会社が 訴えていきたい。「経済部 あることを全国の消費者に を持った商品」「新しい海

う。科学技術庁も深層水の

研究開発モデル地区に指定

これが竹はいたけいたけいたけいとお

です。

現在、韓国で仁山竹塩は多くの人々に、薬塩や 生活塩として愛用されています。 長い伝統と 実績に裏付けされた安心できる商品です。

- ●9回焼くことにより重金属や不純物がなくなります。 ※今、世界の海は汚れています。
- ●多くのミネラルが含まれています。 ※特に亜鉛や鉄分が多く含まれています。
- ●ノドが渇いたときになめると渇きが癒されます。
- ●体を温め自浄作用を高めます。
- ●アルカリ性食品です。
- ●粒子が細かく灰色がかっています。
- ●味がまろやかで甘みがあります。
- ●非常に高い殺菌、消炎、消化吸収作用があります。 ※やけど・切り傷・二日酔い・胃のむかつき・口臭・ 洗眼・鼻の洗浄・虫歯の予防などに役立ちます。

仁山竹塩の製品は完全無農薬栽培です。

9回焼き竹塩(粒) (240g・60g)

- ※ 唾液で溶かしてお召し上がりください。
- ※ 疲れたときのミネラル補給に。
- ※ 登山やスポーツ時のノドの渇きを癒し 脱水症を予防します。



3回焼き (300g)

1回焼き (300g)

竹塩用卓上ビン(90g)

4,200

9回焼き竹塩(粉末) (230g・60g)

- ※ 塩の中の最高級品です。
- ※ 殺菌・消炎・消化吸収に優れています。
- ※ どんなお料理にもお使いください。

13,800

3回焼き竹塩(粉末)

- ※ サラダや天ぷらなどお料理用として。
- ※ うまみを引き出しまろやかな味に 仕上がります。
- ※ 一般塩に比べ塩辛くありません。
- ※ 料理のほか、沐浴、歯ぐきのひき締めに。

2,80019

1回焼き竹塩(粉末)

※ 料理、漬け物、歯磨き、沐浴など。

1,30019



~4,300¹⁹

竹塩醤油 (600ml·250ml)

- ※ 9回焼き竹塩・蔵屬の天然水・韓国産 最高級大豆ソウモクテェ豆(別名:薬豆) を原料とし、長期間つぼで熟成させました。
- ※ 長く置くほど味わいが出てきます。
- ※ 殺菌・消炎・消化吸収に優れています。

2,800/4

朝鮮醬油 (600ml·250ml)

- ※3回焼き竹塩・歳陽の天然水、大豆を 原料とし、長期間つぼで熟成させました。
- ※ 長く置くほど味わいが出てきます。
- ※ 殺菌・消炎・消化吸収に優れています。
- ※ 薄口醤油です。





高友

(250粒)

13,80019

- ※ にんにく67%、9回焼き竹塩33% の割合で配合しました。
- ※ にんにくと竹塩はとても相性がよく なじみます。
- ※ スタミナ増強、疲労回復に。

ガーリックパウダー (250g)

- ※ 韓国産無農薬にんにくを、においを抑え 香ばしく仕上げました。
- ※料理の隠し味に。
- ※ 食欲増進、スタミナ増強に。

15,300 19

竹塩の生みの親



インサンキムイルフ 竹塩の発明者 仁山金一勲 名医・金一勲氏は生家に代々 伝わる「塩」を半世紀にわたり 研究し、「塩」「竹」「黄土」「松」 を活用して完成させ、「竹塩」と 名付け世に送り出しました。

秘伝の製造方法と特許を取得 している「仁山竹塩」こそ本物の 竹塩です。

『仁山竹塩9回焼きは多量摂取しても安全であり、胃・腸の粘膜を傷つける事がない』という事が1995年アメリカハーバード大学癌研究所の Teicher博士らの研究報告で立証されています。

♦♦♦ 類似品・粗悪品にご注意ください ♦♦♦

仁山竹塩の価格が高い理由

仁山竹塩は、韓国では高価で手に入りにくい 商品です。

その理由は、材料と独特な製造過程にあります。 材料は、長い年月寝かせたり、育成させなけ ればいけません。

製造工程においては、機械化しえない面があり、 一つ一つ天日塩を手で竹筒の中にきざんで入れて、松の薪をくべて加熱し、それを9回繰り 返さなければなりません。

手間と長い日数を要するので、大量生産がで きないのです。

まさに、手塩にかけて作り上げた逸品です。 更に竹塩は、焼き上げて水分を蒸発させることで、一般の天日塩の約1/3の重さになります。 粉のようにきめ細かく、少量でお使いいただけるので、長期間ご使用になれます。

※9回焼き、9回工程、9回式等と称して、安価な類似品が 出回っていますので、十分ご注意ください。

価格 表

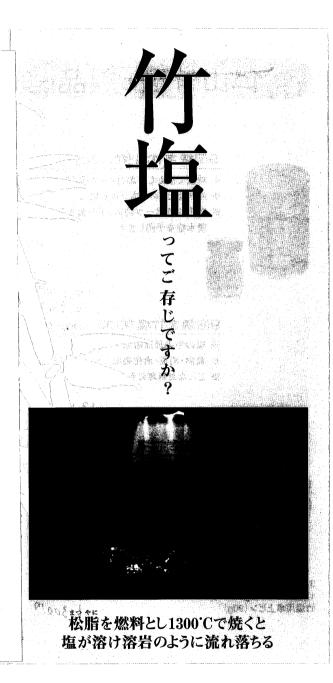
〈仁山商品は無農薬で、保存料、添加物はいっさい含まれていません。〉 2000 10 1現存

| | | 2000.10.1現往 |
|------------------------------------|-------|-------------|
| 9回焼き竹塩(粒) | 240g | 15,600円 |
| 9回焼き竹塩(粒) | 60g | 4,200円 |
| 9回焼き竹塩(粉末) | 230g | 13,800円 |
| 9回焼き竹塩(粉末) | 60g | 3,900円 |
| 3回焼き竹塩(粉末) | 300g | 2,800円 |
| 1回焼き竹塩(粉末) | 300g | 1,300円 |
| 竹塩醤油 (9 回焼き竹塩 大豆ソウモクテェ豆) | 250ml | 4,300円 |
| 朝鮮醤油 (3回焼き竹塩) | 250ml | 2,800円 |
| こうゅう (にんにく 67%) 高友 (9回焼き竹塩 33%) | 250粒 | 13,800円 |
| ガーリックパウダー | 250g | 15,300円 |
| 竹塩用卓上ビン | | |

※消費税は含まれておりません。

_{輸入・販売元} リツメー株式会社

〒150-0021東京都渋谷区恵比寿西1-20-8 コンド恵比寿501 ☎03-5428-3386 Fax.03-5428-3385



100%天然の原料を使用して作られる 行道で塩で製造方法

竹塩を作る原料

① 天日塩

韓国西海岸の天然成分が豊富 な天日塩を、じっくり一年以上か けて寝かせ、にがりを取り除き ます。



② 真竹

海風を3年以上うけて育った 高熱で焼いても破裂しない 韓国南海岸の青竹のみを使 用します。



③ 黄土

ミネラル分を多く含んだ知異山 麓の黄土を使用します。



④ 松のたきぎと松脂

松には毒性がなく熱を除去し、 五臓を安らかにする働きがあ ります。松脂は6月に自然に流 れ出るものが最良のものです。



竹塩を作る工程

⑤ 底をふさいだ**竹筒を作り**、その 中に天日塩を詰め込みます。



1. あなたは塩の選び方 知っていますか?世の中では自然塩、海の塩が体に良いと言われていますがり 大きな間違いです。

自然塩入り自然食品の問題点自然塩が良いなら海水飲んでも良いはず



玄米自然食派で、長い間自然塩加工品を食べている人

あなたの回りに こんな入見かけ

● 顔色が黒い

肌

ませんか?

- ●背骨など体が固い
- ●肝臓・腎臓が悪い
- ●年の割に老化して いる(白髪が多い)



これらはニガリ (自然塩)の凝固作用の 影響と言えます。

あらゆる自然塩加工食品 普通食の人よりも ごま塩 つけ物 顔色が悪い。 (自然塩) (白然塩) ニガリ ニガリ うどん そば (自然塩) 900 悪作用 (自然塩

(自然塩) 自然塩(みそ (自然塩 三年98**月** 三年98**月** 自然地

日本CI協会の故小川みち先生は、ご自身の著書で塩の問題点を指摘しています。

私は、桜沢先生の結核を治したのも塩だけど、70歳過ぎで先生をあの世に送ったのも塩だったんじゃない

かと考えています。先生も晩年は、ちょっと塩で固めすぎたなと気づいて、やたらとそれを緩めることを考

えてらした。でも先生の長年摂っていた塩は、もう根雪みたいになっていて、お茶くらいではとても溶けな

いの。塩で眼鏡のレンズができるの知ってますか? ― 略 ― そんなに固くなって体の中にたまった塩は、

全国の玄米食の

何のために玄

実際は小魚で体が硬く老化したのではなく、自然塩に含むニガリが原因だったのです。

ニガリそのものを病気の治療に使っている先生方もおられます。陰性でミネ

ラル不足の現代病、難病にはものすごい効果がありますが、症状が消えたか

ら良いと判断するのは間違いです。劇的効果がある程、その副作用は強いの

です。続けて摂ると短期間に著しく腎臓を硬化させていってしまいます。

自然食に対する 「新しき世界

__ 550

号

かれてます。

いくら水かけたって溶けないんです。気がついたときは手遅れなのよ

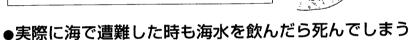
海水の自然のままの成分が体に良いと言う人々もいますが本当にそう思うなら 汚染されてない美しい海の海水を飲んだら体に良いということになります。 しかし実際には飲めません。



海水を直接汲んで調理に使っていた 古代大和民族の寿命は、 20才代だった史実が残っている。

> 海水を 飲んではいけないよ 料理に使っても いけないよ

昔から、海水を 絶対飲んでいけない! という言い伝えが残っている



アサリは天日塩では口を開くが精製塩では開かないと比較する人が いますが、海に住むアサリと人間とでは比較の対象にはなりません。



地球トにいるいかなる動物

も海水は飲みません。

本能的に海水の二ガリに害があることを知っているのです

万物の霊長たる人間には火を使い、 道具を使い、海水の二ガリというアクを 取り除く知恵が与えられているのです。

人間の生体に必要なミネラルバランスは海水とほぼ同じですが、その量がずっと少ない のです。海水を天日で干したり、煮つめて自然塩を作りますが、そのままでは毒になる 部分が、あまりに多すぎるのです。

日本の昔の製塩法

ザルやカマスに入れてニガリ 海水を煮つめ 分をおとす。約3-4ヶ月

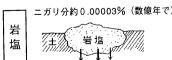








ザルに入れて理想的なニガリ量まで落とすには、約20年程か かります。海水天日塩をわずか1年位寝かせた位では、とて も二ガリ分は多くてダメです。



数億年の年月で重いニガリ・ミネラルは ほとんど下の地層に吸収されてしまった 人体に必要な微量元素はほとんど下に沈ん でミネラル不足の非常にバランスの悪い塩 になってしまいます。

建生 百味 曾

e H M 2年熟成 * (1

たまり醤油

櫛の猫:

囲

₩

łmľ

5遠心分離機で落と ブリ分が約0.0084% 5ものです。

をガ

分二元

コた塩

でえ

加

田杉

Jア、メキシ= 海藻を焼いて

ストラーものに、です。

真生生

お送り

全資料が必要な方は300円切手

7.1

Ш

2000年10月1

6

をを界

翢

知量

いた

田

凼

例

祻

₩

い真

な

6

作用

の悪

コ

力

2㎏ 1,600円

-切不使用。

らの自然発酵に 防腐剤等-Ž,

900

幽油

世

った

臣 靊

日096

Ð

obal-clean. lobal

 ω 30-9 Q Q ณ ณ 44 **FAX.0**2

181-0004

グローバルクリ

茶

b

-60 -

ニガリで腎臓の糸球体が硬化

蛋白質で出来ている糸球体がまず硬化する。

腎臓の「糸球体 | には、小さいフルイ目のような穴があいています が、この穴から不要なものや毒素を排泄するのです。ところが、この 「糸球体」も蛋白質でできているので、ニガリの蛋白凝固作用で徐々に 固くなっていくのです。

「糸球体のう」でスポンジをしぼるように水分を出しますが、これが 硬くなり目詰りすると、毒素を排泄できなくなります。

ニガリを長年摂っていると、少しづつ硬くなり、ほとんど腎臓が機 能しないくらいに硬化していくことがあります。

ガンになる可能性も!

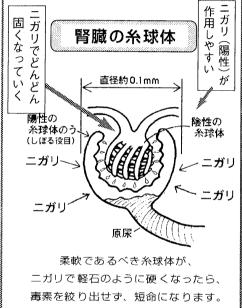
無農薬の玄米や野菜でも、 自然物は何でも自身の生命を 守る為の、アクのような微毒を 持っています。

「糸球体」が硬化してくると、 この自然食の微毒さえも排泄 できず、身体に悪い影響を 与えます。この陰性の微毒を 集めたのがガンになるのです。 生命を守る為の最後の浄化装置 としてガンができるのです。





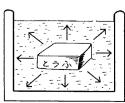
体が固くなっていきます



食養の人がガンになるのは、酒でもタバコでもありません。自 然塩の中のニガリの凝固作用が原因だったのです。自然塩と自然 塩の加工品を食べ続けると、晩年に取り返しのつかないことにな ってしまいます。

ニガリで固めた豆腐は無害です

ニガリで固まった豆腐



ニガリ中に含まれる塩化マグネシウム、硫酸 マグネシウムは豆乳に働いて凝固し、凝固作 用として働いてしまった後なので害はありま せん。余分のニガリは水の中に溶けて出てし まうので豆腐には害は残りません。

消えないニガリの凝固作用

自然塩 天日塩

二ガ

に含む

凝固作用のある

塩化マグネシウム 硫酸マグネシウム 炭酸マグネシウム(少量)

塩化マグネシウム ij

長時間焼くことによって酸化マグネシウム

硫酸マグネシウム

焼いても30%位しか消えず、 処理がとても難しい

ニガリ10%の 自然塩、天日塩 を

人類最適ニガリ量の 0.0064%迄落とすには 約1200時間程 (24時間休まず50日間) 焼かなければなりません

0000000

自然塩、天日塩をフライパンで20分や30分焼いてニガリを 少し飛ばすことをしても気休め程度のものでしかありません。

もちろん料理で煮てもニガリは消えません



昔の日本人の知恵として、ニガリ分の多い天日塩を味噌、醤油の 大豆蛋白質に作用させてニガリの害を落とすようにしてきました。



2年間熟成で60%

ガリが無害化できます。

5年間寝かせて10%のニガリの天日塩が1%のニガリの塩を入れたのと同じくらい になるだけでニガリ1%の塩分では多すぎて腎臓を硬化させてしまいます。

★もし、理想的ニガリ量の味噌まで熟成させるとすれば約40年間程かかります。 ★醤油の場合は蛋白質が少ないので約70年ほど寝かせないとだめです。

※このことより味噌、醤油作りは、はじめから最適のニガリ量の塩で作る必要があります

○殆どの塩分を味噌、醤油より摂る日本人はこれを理想のニガリ量のものに 切り換えることがいかに重要か理解頂けると思います。



は、蛋白質が無いのでニガリの凝固作用が強く働いてしまう。

ごま塩は、少しぐらい焼いてもニガリはそれ程消えないので強く腎臓を 硬化させていってしまいます。

二ガリ分は微量ミネラルとして人体に絶対に必要な成分ですが、少しでも 多すぎると非常に悪作用する性質を持っています。それは物質を過度に硬 化緊縮させる性質を待ち、食物中の蛋白質と固く結合して消化、吸収を妨 げると共に、胃や腸の内壁に作用して粘膜組織を損傷し、腎臓機能を減弱 させ、頭の働きを悪くする性質があります。

という事実 です した。

リが腎硬化症の原因になる

自然値の

整体治療院の 10 人の体が固いとい 江戸時代など昔は腎硬化症で短命だ ている 自然塩を摂っ

食養者達が意外

いる

なる。

らかに

肉の切身 砥石やコ

 \supset

古代大和民族の

の日本人は五尺位の身長

カサス山岳民族が長命であ てはいけないという 調理に使

らないコ 10 海水を飲んだり らいと が残っ

ガリ

JTの塩について

一般には市販されておらずメーカーや大量使用の業務用の 塩として販売されている塩です。

ニガリ分約2.3%

東京23区程の広さの塩田に海水を引き入れ、太陽 と風の力で水分を蒸発させて塩の結晶を作る この天日塩は原塩と呼びますが、年間800万トン 近く輸入されます。そのうちの90%以上は苛性ソ ーダを造ったりするための工業用です。ザラザラ と大粒なので岩塩と呼ぶ人もいますが呼び方が間

仕入れ価格1kg30円 と安いので全ての メーカーが使う

違っています。市販の醤油、味噌、漬物、梅干、魚の加工品などほとんどの食品はこの原 塩が使用されています。精製塩もこの原塩からニガリ分を落として作られた塩です。

原塩のニガリ分は約2.3% で80%近く塩分をこの原塩より摂取する全て の日本人はニガリ最適量の約300倍ものニガリを摂り続け腎臓を傷め、 寿命を縮めています。

原塩(二ガリ2.3%の自然塩)は昔の塩(二ガリ15%) みたいにニガリが多くないのと精製塩が出来てきたので 日本人の寿命は昔より、相当伸びたと考えて良いのです。

上記の原塩のニガリ分を落として精製した塩 精製度99.96%

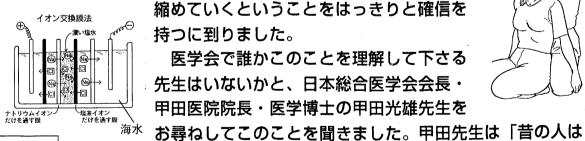
ニガリ分約0.026%

精製度が高く、化学的に作った純粋なNaClで体に良くないという表現で 精製塩を批判していますが、害になるニガリが少なく自然塩よりずっと 長寿になれるとても良い塩です。

"食塩"という商品名で販売されている塩 精製度99.96%

ニガリ分約0.026%

イオン交換膜法という製法で、その製造方法は 化学的なので化学塩と呼ぶ人もいますが精製塩と 同じで、現在市販の塩の中ではニガリの悪作用の 最も少ない塩です。化学塩=体に悪い塩という考 えは、とんでもない大間違いです。



この精製塩、食塩でもまだニガリ分が多すぎて 腎臓を傷めてしまうのです。

日本人の平均的塩分摂取の70~80%は味噌・醤油よりとられていま す。真牛塩使用の味噌・醤油の切り換えをお薦めいたします。

現在広まっている減塩運動は正しいとは言えません。

証言を得ました。

ニガリ量0.00003%

私もかって整体道場をやっている時に、自然塩にこだわっ

ている人達の体の異常に気づきました。それからこの自然

塩のニガリの問題についての情報を全国の治療院の先生方

に送ったところ、多くの先生方より同じような意見を頂き

ました。玄米菜食、自然塩にこだわっている正食家の方達

の体が一様に固いこと、腎系統が悪くなっていること。白

髪が多いこと、年の割には老化していること等の数多くの

それから私はこの自然塩の二ガリの害について資料を

集め、肉で実験したり、二ガリで固める砥

石工場に行ったり、道場のお客様のデータ

ーを集めたりして、総合判断をした結果、

自然塩の二ガリは腎臓を硬化させ、寿命を

医学会で誰かこのことを理解して下さる

多くが濃いニガリの塩の害で腎硬化症で亡くなっていっ

の悪作用について、はっきりと明言されました。

た。今も自然塩をやっている人の体はおかしい」とニガリ

これから医学会でも塩のニガリの問題について、真剣に

岩塩を主に摂取している欧米の民族は、ミネラ ル不足の病気が多くなっています。不足するミネラ ルを、肉から摂取する習慣となりました。この肉食に テンジソメンルを、肉から摂取する習慣となりました。この肉食に デンピジオ よる血液の汚れも肥満や若ハゲ、成人病の原因になっ オーストラリア 天日塩 ています。 西欧の人々は、岩海による ています。西欧の人々は、岩塩によるミネラル不足を、 多種多様の錠剤より摂取していますが、人間の頭で考 [」]えたミネラル補給ではバランスが悪く、海のバランス にはとても及びません。

コーカサスやグルジア、フンザ、南米のビルカバンバなど、世 界の長寿民族のほとんどは、ミネラルのない岩塩を食べてい ます。空気や水、環境、精神的安定、100才過ぎても軽い労働 をする、穀物中心の自然の食べ物でミネラル不足を補うなど、 長寿の条件がそろっているから長生きできるのでしょう。岩 塩で、二ガリの害を受けてないことが大きく影響しています。

人類最適ニガリ量は 0.0064% 整体治療院の先生方の証言があります

-般の普通食の人々はその約300倍

自然食や自然塩にこだわって 二ガリの濃い塩を使っている

人々はその約1,500倍



自然増産

IĎ

品表示

"食塩" イズんど 塩の加工品の成分 も食品の表示法によ

以上の $\overline{}$ 工食品はほぼ98%原塩

-62-

研究されていく日が近いと思います。